brother

ユーザーズガイド パソコン活用編

FAX-2810N

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな?と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 ユーザーズガイド 7 章「こんなときは」で調べる

2 サポート ブラザー 検索 ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる http://solutions.brother.co.jp/

ブラザーマイポータル オンラインユーザー登録をお勧めします。 https://myportal.brother.co.jp/

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

Version 0 JPN

やりたいことがすぐ探せる! やりたいこと目次 4P

目　次

Windows® 編

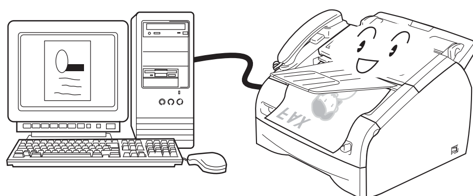
Macintosh 編

やりたいこと目次

あなたの「○○したい」から該当ページを参照できます。

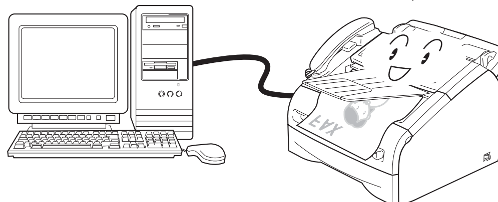
プリンター

プリンターとして使いたい。



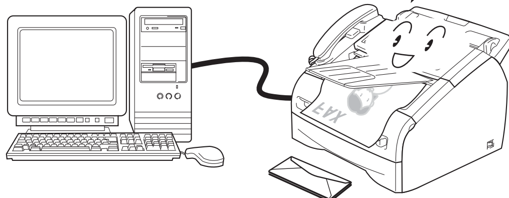
[Windows® の場合]
⇒8ページ「プリンターとして使用する前に」
[Macintosh の場合]
⇒64ページ「プリンターとして使用する前に」

印刷設定を変更したい。



[Windows® の場合]
⇒17ページ「プリンタードライバーの設定方法」
[Macintosh の場合]
⇒69ページ「プリンタードライバーの設定方法」

封筒に印刷したい。

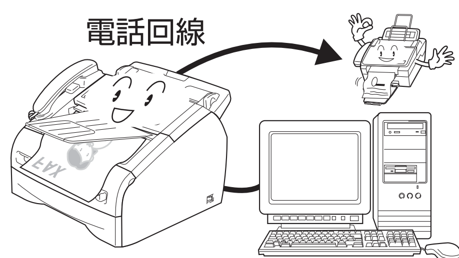


[Windows® の場合]
⇒19ページ「プリンタードライバーの設定内容」
[Macintosh の場合]
⇒71ページ「プリンタードライバーの設定内容」

ファクス

コンピューターからファクスを送信したい。[PC ファクス送信]

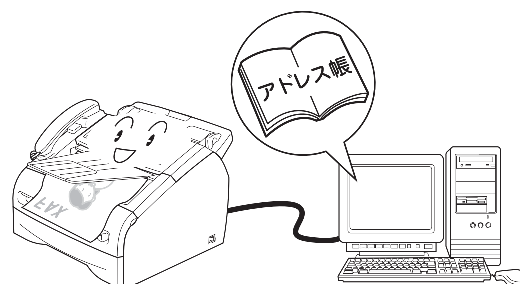
コンピューターで作成した書類や画像などを、アプリケーションから直接ファクスできます。印刷してからファクスする必要はありません。



[Windows® の場合]
⇒46ページ「PCファクスを使用する前に」
[Macintosh の場合]
⇒85ページ「Macintoshからファクスを送る」

アドレス帳を利用したい。[PCファクスアドレス帳]（Windows®のみ）

PC ファクスを送るときに利用するアドレス帳を作成できます。Windows® メールや Outlook®、Outlook® Express のアドレス帳データを使用することもできます。



⇒52ページ「PCファクスアドレス帳を利用する」

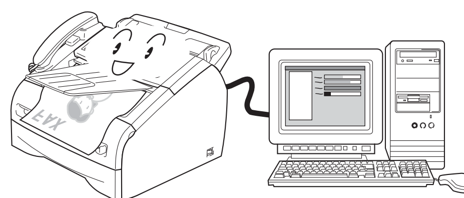
その他

コンピューターから本製品の状態を確認したい。[ステータスモニター]



[Windows® の場合]
⇒36ページ「ステータスモニターを起動する」
[Macintosh の場合]
⇒75ページ「ステータスモニターを起動する」

コンピューターから簡単に電話帳の登録などの設定をしたい。[リモートセットアップ]



[Windows® の場合]
⇒39ページ「リモートセットアップについて」
[Macintosh の場合]
⇒78ページ「リモートセットアップについて」

本ガイドの表記

本文中では、マークについて、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先、または参照する他の取扱説明書を記載しています。（XXXはページ、参照先） ■冊子（同梱） • かんたん設置ガイド • ユーザーズガイド ■CD-ROM（同梱） • ユーザーズガイド パソコン活用編 • ユーザーズガイド ネットワーク操作編
「XXX」	液晶ディスプレイに表示される項目や入力文字などを表しています。 （XXXは項目名や入力文字）

注意

本ガイドに掲載されている画面は、Windows®の場合はWindows® XP、Macintoshの場合はMac OS X 10.5.8の画面を代表で使用しています。お使いのOSや環境またはモデルによって、実際の画面と異なることがあります。

必要なソフトウェア

本製品をプリンターとして使うには、付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMに収録されているドライバーとソフトウェアをインストールする必要があります。

補足

コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、⇒「かんたん設置ガイド」をお読みください。

編集ならびに出版における通告

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

Windows®編

1章

プリンターとして使う

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。プリンタードライバーは、Windows®に簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。コンピューターとの接続やドライバーのインストール方法については、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、ファクスの送受信中でもコンピューターからのデータを印刷することができます。
以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

● ハイスピード印刷

1分間に最高20枚の印刷ができます。（印刷する内容によって異なります。）

● 600 × 600dpi 出力

普通紙に600×600dpiの解像度で印刷します。

● USB(Universal Serial Bus) に対応

Full-Speed USB 2.0に対応します。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。

● ID 印刷

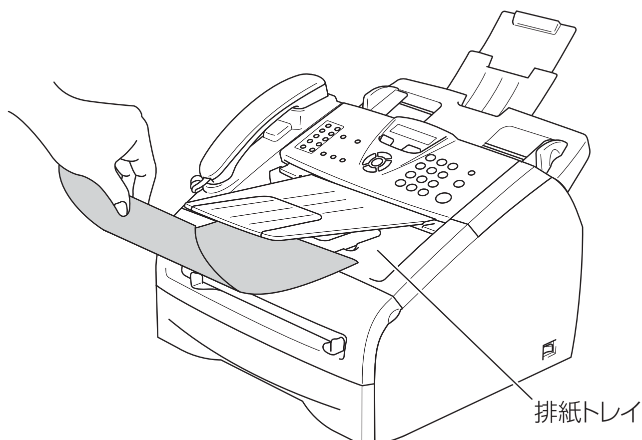
ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩や印刷の無駄を防止するのに役立ちます。詳しくは、⇒30ページ「④ 日付・時間・IDを印刷する」を参照してください。

補足

●解像度などの設定については、⇒21ページ「⑤ 解像度」を参照してください。

●記録紙についての詳細は、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

●印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。



●本製品がコンピューターからのデータを印刷中でもコピー操作はできますが、コピーを開始するのはコンピューターの印刷終了後です。また、コンピューターから印刷中にファクスを受信すると、コンピューターの印刷終了後にファクス受信の記録が行われます。ファクス送信は、印刷中でも継続されます。

注意

■ご使用のソフトウェアの種類やコンピューターの環境によっては、本製品で印刷できない場合もあります。

■用紙を再度挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばさないと紙づまりが発生することがあります。

■非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお勧めしません。

印刷する

片面に印刷する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から本製品を選択し、［プロパティ］をクリックする

- プリンタードライバーの設定画面「Brother FAX-2810N Printerのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7の場合は、［詳細設定］をクリックします。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



3 用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、［OK］をクリックする

4 ［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックする

印刷を開始します。

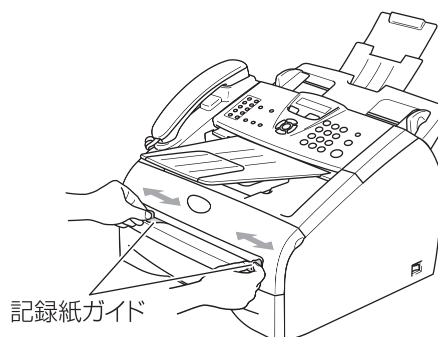
Windows®編
Macintosh編
本ガイドの使い方・目次
プリンターとして使う
リモートセットアップ
PCファクス
付録

手差しスロットを使用して印刷する

手差しスロットは、記録紙トレイの上にあります。用紙は一度に一枚ずつ給紙します。記録紙を記録紙トレイから取り出す必要はありません。

補足
手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 記録紙ガイドを記録紙の幅に合わせる



2 印刷したい面を上にして記録紙を手差しスロットへセットする

カチッと音がして用紙の先端が少し引きこまれるまで保持します。



3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

4 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から本製品を選択し、［プロパティ］をクリックする

- プリンタードライバーの設定画面「Brother FAX-2810N Printer のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7の場合は、［詳細設定］をクリックします。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



5 用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、給紙方法を「手差し」に設定し、［OK］をクリックする

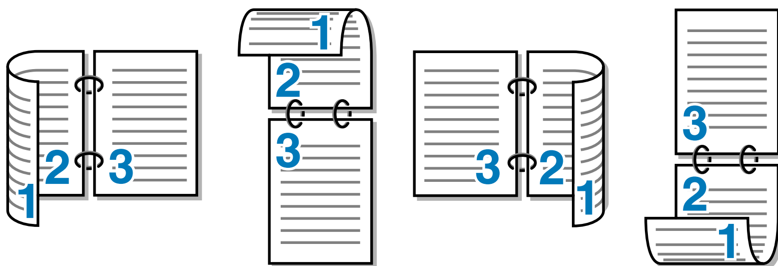
6 ［印刷］ダイアログボックスにて［OK］をクリックする

液晶ディスプレイが点灯して印刷を開始します。
印刷した記録紙を本製品が排出したら、手順 2 にしたがって次の記録紙を挿入します。
印刷は枚数分繰り返してください。

両面印刷（手動両面印刷）する

本製品のプリンタードライバーの機能で手動による両面印刷ができます。自動による両面印刷には対応していません。

両面印刷の例



手動両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから記録紙トレイまたは手差しスロットに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っている恐れがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

注意

手動両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

● 手動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ（裏面）を印刷します。

例えば、10ページのデータを記録紙５枚に印刷する場合、まず2ページ目、4ページ目、6ページ目...が片面に印刷されます。その後印刷された用紙を記録紙トレイまたは手差しスロットに入れ、もう一方の面に1ページ目、3ページ目、5ページ目...と順に印刷されます。

手動両面印刷する場合は、次の方法で記録紙トレイまたは手差しスロットに用紙を入れてください。

●記録紙トレイ

記録紙トレイに用紙を入れたときの下面が、印刷面になります。

①印刷する面を下向きに（用紙の上が手前にくるように）して、記録紙トレイに用紙を入れ、まずはじめに偶数ページを印刷します。

②偶数ページの印刷された面を上向きに（用紙の上が手前にくるように）して、１枚目が１番上、２枚目が上から２番目になるように用紙を重ねて記録紙トレイに用紙を入れ、奇数ページを印刷します。

1枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を上向きにして用紙の一番上に置き、記録紙トレイに用紙を入れ、偶数ページを印刷します。

②偶数ページの印刷された面を上向きにして、レターヘッドが印刷された１枚目が１番上、２枚目が上から２番目になるように用紙を重ねて記録紙トレイに用紙を入れ、奇数ページを印刷します。

●手差しスロットの場合

手差しスロットに用紙を挿入するときは上面が、印刷面になります。

①手差しスロットに挿入した用紙の上面に偶数ページを印刷します。

②偶数ページの印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、上面に奇数ページを印刷します。

1枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、まずはじめに2ページ目を印刷します。

②レターヘッドが印刷された面を上向きに手差しスロットに挿入し、1ページ目を印刷します。

記録紙トレイから手動両面印刷する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から本製品を選択し、［プロパティ］をクリックする

- プリンタードライバーの設定画面「Brother FAX-2810N Printer のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7の場合は、［詳細設定］をクリックします。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



3 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、両面印刷を設定する

⇒ 19 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」を参照してください。

①「両面印刷 / 小冊子印刷」プルダウンメニューから［両面印刷（手動）］を選択します。
②［両面印刷設定］をクリックします。
③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。
④［OK］をクリックします。

4 用紙サイズ、レイアウト、給紙方法などを設定する

⇒ 19 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」を参照してください。

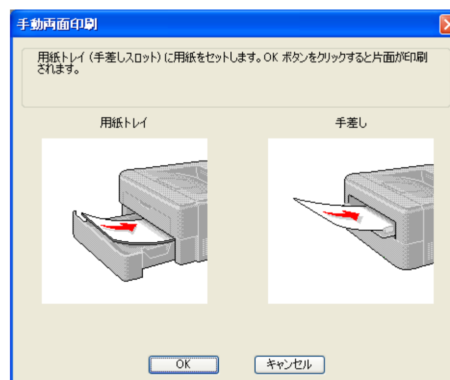
①設定したら［OK］をクリックします。
②［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。

補足

印刷の詳細については、⇒10ページ「片面に印刷する」などを参照してください。

5 まず用紙の片面に偶数ページを印刷する

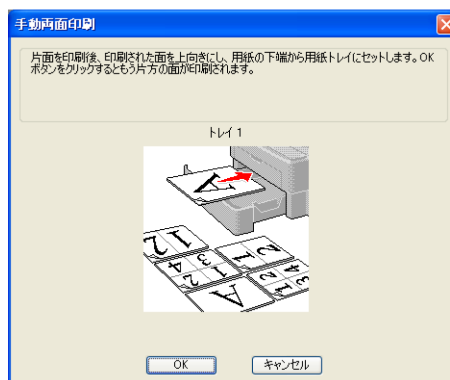
コンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



6 ［OK］をクリックする

偶数ページの印刷が開始されます。

7 コンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されるので、画面の指示にしたがう



補足

記録紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページの印刷が終了して奇数ページの印刷を開始するときは、記録紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページを印刷した用紙のみを記録紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

8 ［OK］をクリックする

奇数ページの印刷が開始されます。

手差しスロットから手動両面印刷する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から本製品を選択し、［プロパティ］をクリックする

- プリンタードライバーの設定画面「Brother FAX-2810N Printer のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7の場合は、［詳細設定］をクリックします。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。



3 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、両面印刷を設定する

⇒19ページ「［基本設定］タブでの設定項目」を参照してください。

①「両面印刷 / 小冊子印刷」プルダウンメニューから［両面印刷（手動）］を選択します。
②［両面印刷設定］をクリックします。
③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。
④［OK］をクリックします。

4 用紙サイズ、レイアウトなどを設定し、給紙方法を「手差し」に設定する

⇒19ページ「［基本設定］タブでの設定項目」を参照してください。

①設定したら［OK］をクリックします。
②［印刷］ダイアログボックスで［OK］をクリックします。

補足

印刷の詳細については、⇒11ページ「手差しスロットを使用して印刷する」などを参照してください。

5 **偶数ページを印刷したい面を上にして、記録紙を手差しスロットへセットする**



コンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



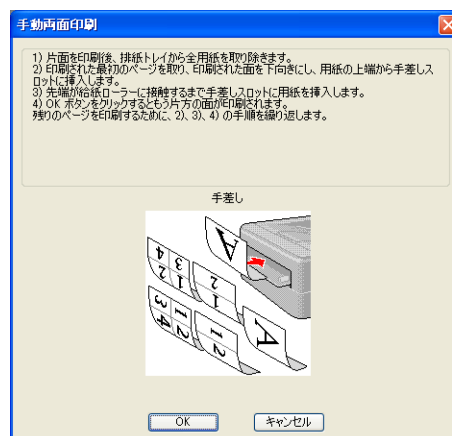
6 **［OK］をクリックする**

偶数ページの印刷が開始されます。

7 **すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順５～６の作業を繰り返す**

8 **すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷したい面を上にして、記録紙を手差しスロットへセットする**

コンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



9 **［OK］をクリックする**

奇数ページの印刷が開始されます。

10 **すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順８～９の作業を繰り返す**

操作パネルからのプリント操作

印刷をキャンセルする

本製品内のメモリに蓄積されている印刷用データの消去および印刷中のジョブをキャンセルします。



停止/終了 を押す

液晶ディスプレイに「ｲﾝｻﾂｦ　ﾁｭｳｼｼﾏｽ」と表示され、メモリ内のデータが消去されます。

プリンター設定内容リストの出力

現在のプリンターの設定内容を印刷できます。各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。



レポート を押す



で「5. ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ　ﾘｽﾄ」を選択する

5. ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ　ﾘｽﾄ



Menu Set を押す

プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp/））

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
本製品でコンピューターから印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

補足

このセクションの画面は、Windows® XPの画面です。コンピューター画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択する

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から本製品を選択し、［プロパティ］をクリックする



- プリンタードライバーの設定画面「Brother FAX-2810N Printer のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7の場合は、［詳細設定］をクリックします。
- アプリケーションソフトによって画面は異なります。

補足

プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。

①Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Vista® の場合は、から［コントロール パネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、から［デバイスとプリンター］を選択します。

②「Brother FAX-2810N Printer」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、［印刷設定］をクリックします。

③「Brother FAX-2810N Printer のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
「Brother FAX-2810N Printer 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は⇒ 19 ページ「プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。





［OK］をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。［OK］をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

補足

- ［キャンセル］をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で［標準に戻す］をクリックしてから［OK］をクリックします。

プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の ⇒XXページをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①用紙サイズ：　⇒20ページ「① 用紙サイズ」
②印刷の向き：　⇒21ページ「② 印刷の向き」
③部数：　⇒21ページ「③ 部数」
④用紙種類：　⇒21ページ「④ 用紙種類」
⑤解像度：　⇒21ページ「⑤ 解像度」
⑥印刷設定：　⇒22ページ「⑥ 印刷設定」
⑦レイアウト：　⇒23ページ「⑦ レイアウト」
⑧両面印刷 / 小冊子印刷：　⇒24ページ「⑧ 両面印刷 / 小冊子印刷」
⑨給紙方法：　⇒26ページ「⑨ 給紙方法」
⑩サポート：　⇒26ページ「⑩ サポート」

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する［用紙サイズ］を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A6
- B5
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義...

＜ユーザー定義サイズ＞

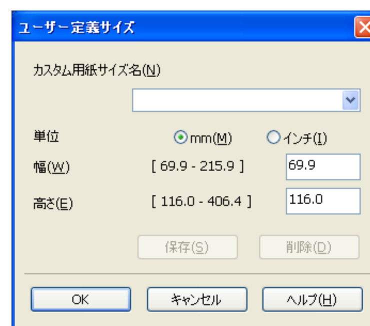
本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。

最小　69.9×116ミリメートル（2.75×4.57インチ）

最大　215.9×406.4ミリメートル（8.5×16インチ）

このオプションでは特定の大きさの用紙を次の方法で登録できます。

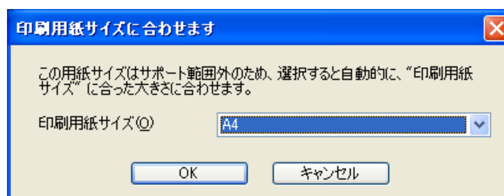
1 使いたい用紙のサイズを計ります。
2 ［用紙サイズ］から［ユーザー定義...］を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。
3 ［カスタム用紙サイズ名］に用紙名称を入力します。
4 単位は［mm］か［インチ］を選択します。
5 ［幅］と［高さ］を指定します。
6 ［保存］をクリックして用紙サイズを登録します。必要に応じて［削除］をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
7 ［OK］をクリックすると、設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



＜印刷用紙サイズに合わせます＞

［用紙サイズ］から［A3］または［B4］を選択すると、右のダイアログボックスが表示されます。

本製品で対応していない用紙サイズ（A3、B4）を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの［印刷用紙サイズ］で選択した印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの登録と削除ができません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

  ①Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
  Windows Vista®の場合は、 から［コントロール パネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
  Windows® 7の場合は、 から［デバイスとプリンター］を選択します。

  ②「Brother FAX-2810N Printer」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
  Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］をクリックします。

  ③「Brother FAX-2810N Printerのプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
  「Brother FAX-2810N Printer 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
  Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。

  ④「Brother FAX-2810N Printer 印刷設定」ダイアログボックスの［基本設定］タブにある［用紙サイズ］から［ユーザー定義...］を選択します。

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　◉縦(T)　○横(L)

縦	横
1	1

③ 部数

印刷する部数（1〜999）を入力します。

部数(C)　1　□部単位(E)

部単位
「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。
「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
例えば、3ページの文書を3部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合	「部単位」をチェックしていない場合
1 2 3　1部目 1 2 3　2部目 1 2 3　3部目	1 1 1　1ページ目3部 2 2 2　2ページ目3部 3 3 3　3ページ目3部

④ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」：	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙」：	厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：	「厚紙」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	再生紙に印刷する場合

⑤ 解像度

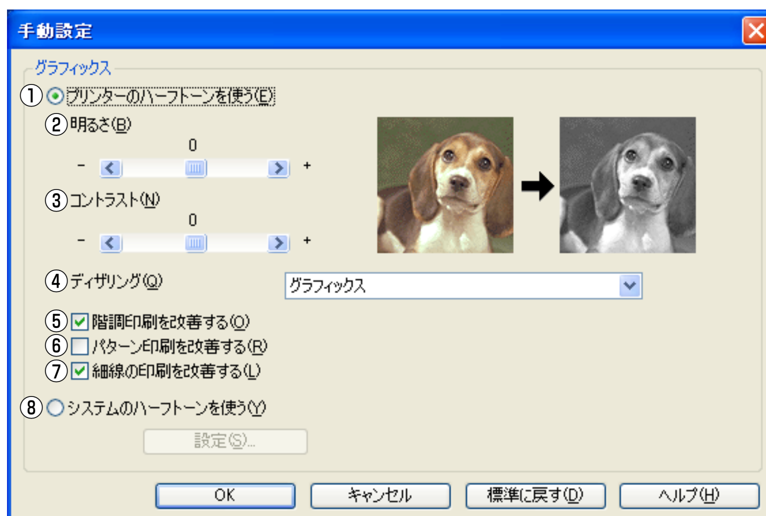
解像度を次の2種類から選択します。
「300 dpi」：　1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：　1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足
「メモリーガ　イッパイデス」と表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

⑥ 印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。
「グラフィックス」：写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
「テキスト」：ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
「手動設定」：手動設定を選択した場合、［手動設定］をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



① プリンターのハーフトーンを使う
グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

② 「明るさ」：スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。

③ 「コントラスト」：スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。

④ 「ディザリング」：ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、下記のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- グラフィックス
  グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- テキスト
  ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

⑤ 「階調印刷を改善する」：階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

⑥ 「パターン印刷を改善する」：グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑦ 「細線の印刷を改善する」：グラフなどの図形において、描画される線を太くします。
印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧ システムのハーフトーンを使う
印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。［設定］をクリックして設定を変更します。

⑦ レイアウト

レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷したりすることができます。

レイアウト(G)	2 ページ
ページの順序(P)	左から右
仕切り線(B)	

ページの順序
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選択することができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
	左上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
	右上から左	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。
	右上から下	4ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。

Windows®編
Macintosh編
本ガイドの使い方・目次
プリンターとして使う
リモートセットアップ
PCファクス
付録

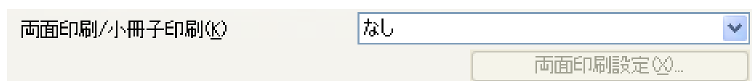
仕切り線
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷
レイアウト機能を使って、1枚の用紙を複数のページ（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足
アプリケーション ソフトウェアに同じような機能がある場合は、アプリケーション ソフトウェア側の機能のご使用をお勧めします。

⑧ 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。



「なし」：　用紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。
「両面印刷（手動）」：　手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
「小冊子印刷（手動）」：　手動両面印刷機能とレイアウト機能の「2ページ」（2ページ分を1枚の用紙で印刷）を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。
［両面印刷設定］　より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細
両面印刷や小冊子印刷、または用紙の向きを選択すると、12種類の綴じ方やとじしろの設定ができます。

<両面印刷>　　<小冊子印刷>



① **綴じ方（両面印刷）**

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。
小冊子印刷の場合は、縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ（左）	長辺綴じ（右）	短辺綴じ（上）	短辺綴じ（下）

横

長辺綴じ（上）	長辺綴じ（下）	短辺綴じ（右）	短辺綴じ（左）

① **綴じ方（小冊子印刷）**

縦

左綴じ	右綴じ

横

上綴じ	下綴じ

② **綴じしろ**

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③ **小冊子印刷方法（小冊子印刷）**

「全ページをまとめて印刷」：　すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

「複数ページに分けて印刷」：　指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をお勧めします。

⑨ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

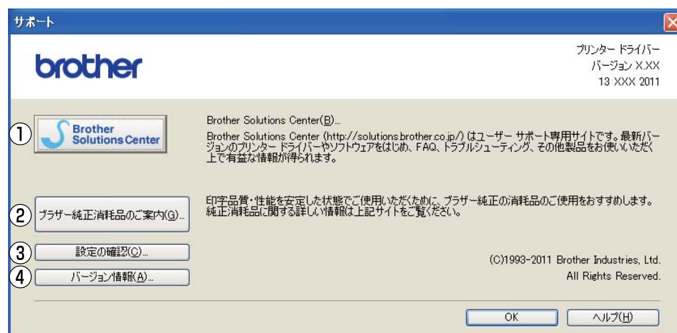
給紙方法
1 ページ目(F)　自動選択
2 ページ目以降(O)　1 ページ目と同一

「自動選択」：　本製品が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：　記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
「手差し」：　手差しスロットから普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
⇒11ページ「手差しスロットを使用して印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。
「1 ページ目」：　1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」：　2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

⑩ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。
［サポート］をクリックすると、次の画面が表示されます。



① **Brother Solutions Center（ブラザーソリューションセンター）**
よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

② **ブラザー純正消耗品のご案内**
ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③ **設定の確認**
クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④ **バージョン情報**
プリンタードライバーについての情報を表示します。

［拡張機能］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の⇒XXページをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①拡大縮小：　⇒28ページ「① 拡大縮小」
②上下反転：　⇒28ページ「② 上下反転」
③透かし印刷を使う：　⇒28ページ「③ 透かし印刷を使う」
④日付・時刻・IDを印刷する：　⇒30ページ「④ 日付・時間・IDを印刷する」
⑤トナー節約モード：　⇒31ページ「⑤ トナー節約モード」
⑥設定保護管理機能：　⇒31ページ「⑥ 設定保護管理機能」
⑦その他特殊機能：　⇒32ページ「⑦ その他特殊機能」

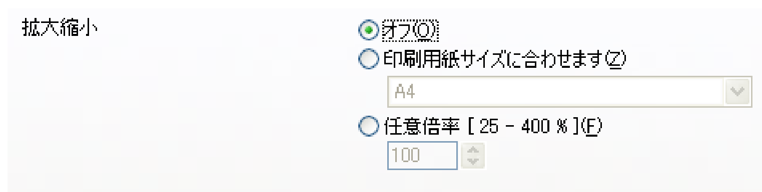
［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、［標準に戻す］をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。



「オフ」：　画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：　「任意倍率［25 － 400%］」で設定した倍率で印刷します。

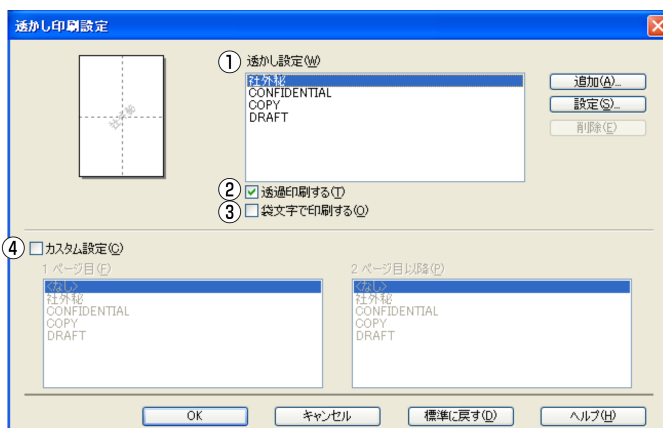
② 上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、またはビットマップを用いた透かしも作成することができます。
チェックボックスをチェックすると、「透かし設定」から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。
チェックボックスをチェックし、［設定］をクリックすると、透かし印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



① **透かし設定**

使用する透かしを選択します。
［設定］をクリックすると、⇒30 ページ「透かし印刷編集」画面 が表示され、透かしのサイズやページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、［追加］をクリックし、「スタイル」の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。
［削除］をクリックして表示される確認メッセージの［はい］をクリックすると、選択した透かしを削除できます。
ただし、新しく追加した透かしのみ変更や削除ができます。

② **透過印刷する**

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書に対して透過して透かしが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上に透かしが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
あいうえお ABCDE 12345 あいうえお ABCDE 12345 あいうえお ABCDE 社外秘	あいうえお ABCDE 12345 あいうえお ABCDE 12345 あいうえお ABCDE 社外秘

③ **袋文字で印刷する**

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
社外秘	社外秘

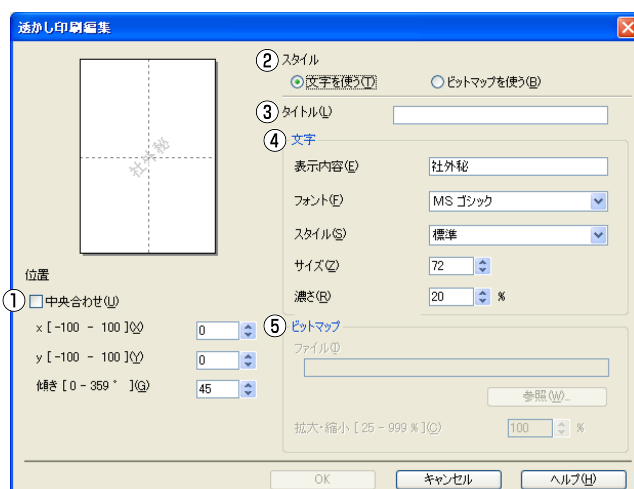
④ **カスタム設定**

「カスタム設定」には、次の選択項目があります。
「1ページ目」：　　1ページ目に印刷する透かしを選択します。
「2ページ目以降」：2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。

☑カスタム設定(C)

1 ページ目(F)	2 ページ目以降(P)
<なし> 社外秘 CONFIDENTIAL COPY DRAFT	<なし> 社外秘 CONFIDENTIAL COPY DRAFT

透かし印刷編集の詳細



① **位置**

ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

② **スタイル**

透かしが、文字かビットマップかを選択します。

③ **タイトル**

設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、「透かし印刷設定」ダイアログボックスの「透かし設定」に表示されます。

④ **文字**

透かしの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「スタイル」を選択し、「サイズ」(8～255)、「濃さ」(0～100%)を設定します。

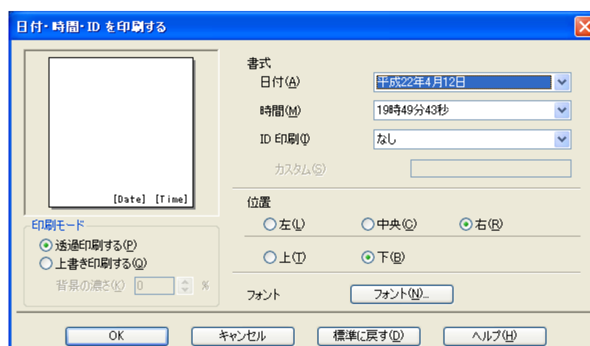
⑤ **ビットマップ**

「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、［参照］をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

「拡大・縮小」でイメージのサイズ（25%～999%）を設定します。

④日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。
拡張機能タブで「日付・時間・ID を印刷する」をチェックし［設定］をクリックすると、「日付・時間・ID を印刷する」ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



⑤ トナー節約モード

「トナー節約モード」で印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は「トナー節約モード」をおすすめしません。

⑥ 設定保護管理機能

「設定保護管理機能」の［設定］をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、透かし、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

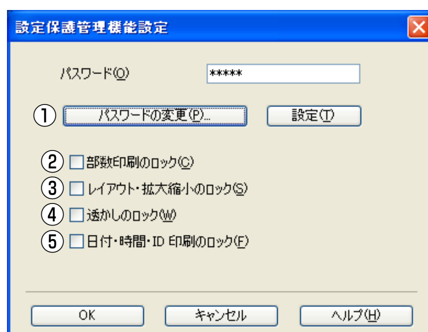
アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

①Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows Vista®の場合は、 から［コントロール パネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、 から［デバイスとプリンター］を選択します。

②「Brother FAX-2810N Printer」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
Windows® 7の場合は、［プリンターのプロパティ］をクリックします。

③「Brother FAX-2810N Printerのプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定］をクリックします。
「Brother FAX-2810N Printer 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows® 7の場合は、［基本設定］をクリックします。

④「Brother FAX-2810N Printer 印刷設定」ダイアログボックスの［拡張機能］タブにある設定保護管理機能の［設定］をクリックします。



① パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

② 部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③ レイアウト・拡大縮小のロック

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定をロックします。もし、レイアウト設定が「2ページ」以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④ 透かしのロック

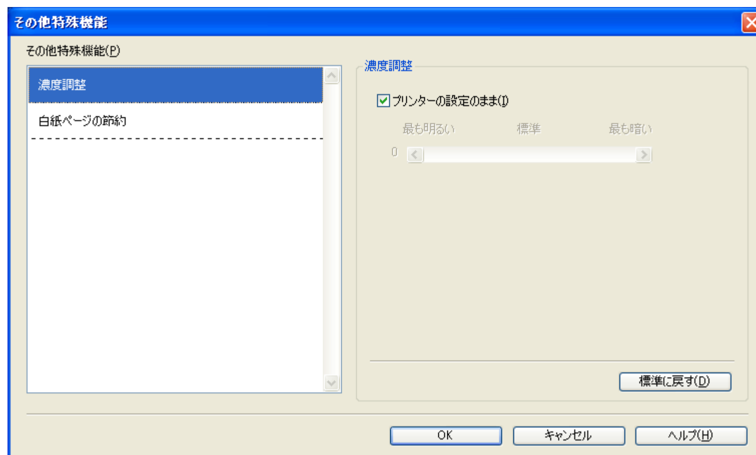
現在設定されている透かし設定をロックします。

⑤ 日付・時間・ID 印刷のロック

現在設定されている日付・時間・ID 印刷の設定をロックします。

⑦ その他特殊機能

［その他特殊機能］をクリックすると、［その他特殊機能］ダイアログボックスが表示されます。

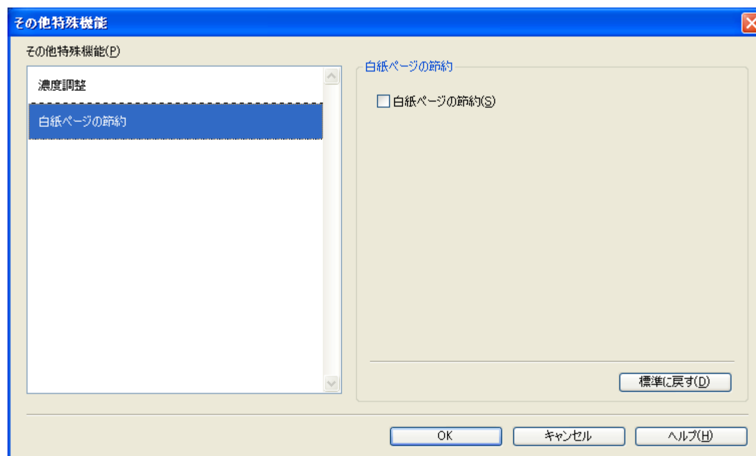


次の印刷機能を設定できます。
（下記の ⇒XXページをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）
- 濃度調整：　　　　⇒32ページ「濃度調整」
- 白紙ページの節約：⇒32ページ「白紙ページの節約」

［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す］をクリックします。

濃度調整
印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンターの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。

白紙ページの節約



「白紙ページの節約」のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。
ただし、以下の場合は設定が無効になります。
- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷する
- 両面/小冊子印刷
- 「レイアウト」で［nページ］、［縦 n x 横 n 倍］を選んだとき

［おまかせ印刷］タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ「通常印刷（A4）」「用紙を節約して印刷（A4）」など5種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



① **項目**
目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。

② **新規登録**
新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。

③ **すべてのおまかせを工場出荷値に戻す**
おまかせ印刷設定が、すべて工場出荷値の設定に戻ります。

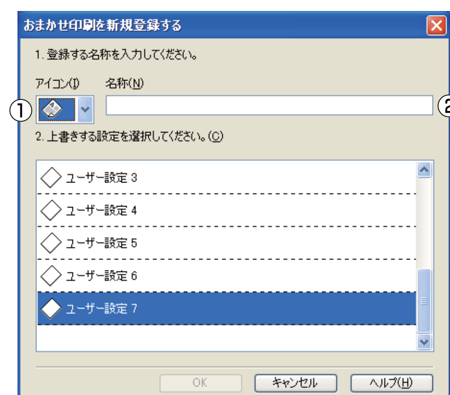
④ **おまかせ印刷タブを常に最初に表示する**
［おまかせ印刷タブを常に最初に表示する］のチェックボックスにチェックすると、おまかせ印刷タブを常に最初に表示させることができます。

［おまかせ印刷］を新規登録する

1 **プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する**
⇒ 19 ページ「［基本設定］タブでの設定項目」、
⇒ 27 ページ「［拡張機能］タブでの設定項目」を参照してください。

2 **［おまかせ印刷］タブをクリックする**

3 **［新規登録］をクリックする**



Windows®編
Macintosh編
本ガイドの使い方・目次
プリンターとして使う
リモートセットアップ
PCファクス
付録

4 リストからアイコン（①）を選び、登録したい名称を入力（②）する

5 上書きしたい設定を選択し、[OK] をクリックする



「ユーザー設定」以外の設定内容も上書きすることができます。

[トレイ設定] タブでの設定項目

⇒19ページ「[基本設定] タブでの設定項目」の給紙方法で「自動選択」を選択したときに、印刷する用紙サイズに対して、どのトレイから給紙するかを設定します。

[トレイ設定] タブを表示する

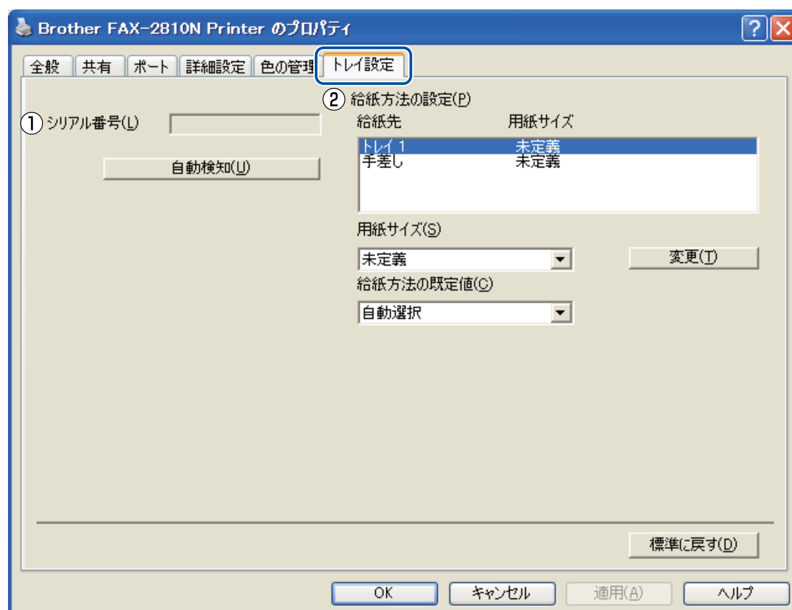
1 プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XPの場合
  スタートメニューから［プリンタと FAX］を選択します。
- Windows Vista®の場合
  から[コントロール パネル]をクリックして開き、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックして開きます。
- Windows® 7の場合
  から［デバイスとプリンター］を選択します。

2 本製品を選択し、[ファイル] － [プロパティ] をクリックする

- Windows Vista®の場合
  ［プリンタのプロパティの設定］をクリックします。
- アイコンを右クリックしたポップアップメニューからも操作できます。
  Windows® XP/Windows Vista®の場合
  ［プロパティ］をクリックします。
  Windows® 7の場合
  ［プリンターのプロパティ］をクリックします。

3 ［トレイ設定］タブをクリックする



［適用］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す］をクリックします。

① **シリアル番号**

［自動検知］をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、「---------------」と表示されます。

補足

自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。

② **給紙方法の設定**

「給紙先」を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを「用紙サイズ」から選択して［変更］をクリックします。

- 給紙方法の既定値

  用紙サイズに該当するトレイがない場合に、ここで設定したトレイが選択されます。

印刷状況を確認する（ステータスモニター）

ご使用のコンピューターからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。

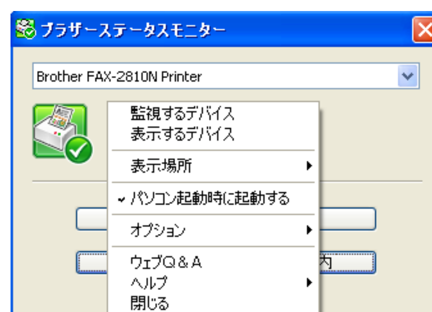
ステータスモニターを起動する

1 **[スタート] メニューの [すべてのプログラム(プログラム)] − [Brother] − [FAX-2810N] − [ステータスモニター] の順に選択する**

ステータスモニターウインドーが表示されます。

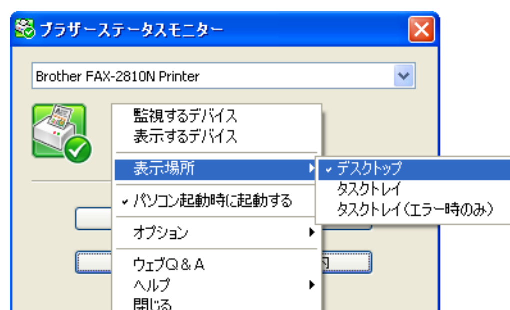


2 **ステータスモニターウインドー上で右クリックし、メニューから [パソコン起動時に起動する] をクリックしてチェックする**



3 **ステータスモニターウインドー上で右クリックし、メニューの [表示場所] から、ステータスモニターを表示させたい場所を選択してチェックする**

ステータスモニターが選択した表示場所に表示されます。



補足

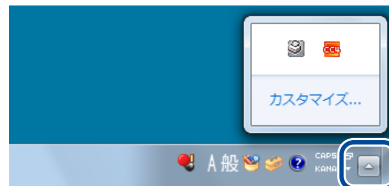
- タスクバーの通知領域にあるステータスモニターアイコンを右クリックしても手順2〜3の操作が可能です。
- [パソコン起動時に起動する] のチェックを外すと、次回起動時からステータスモニターは表示されません。

Windows® 7の場合

インストール中に[起動時にステータスモニターを有効にする]を選択すると、 もしくは がタスクバーに表示されます。 をタスクバーに表示するには、以下の手順を行ってください。

1 **をクリックする**

小さいウインドーにステータスモニターアイコンが表示されます。



2 **をタスクバーにドラッグする**



本製品の状態を確認する

ステータスモニターアイコンの色で本製品の状態を見分けることができます。

- **緑色のアイコン**

  本製品は正常に動作しています。

- **黄色のアイコン**

  本製品は警告状態です。

- **赤色のアイコン**

  本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

- **灰色のアイコン**

  本製品の電源が入っていないか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

2章

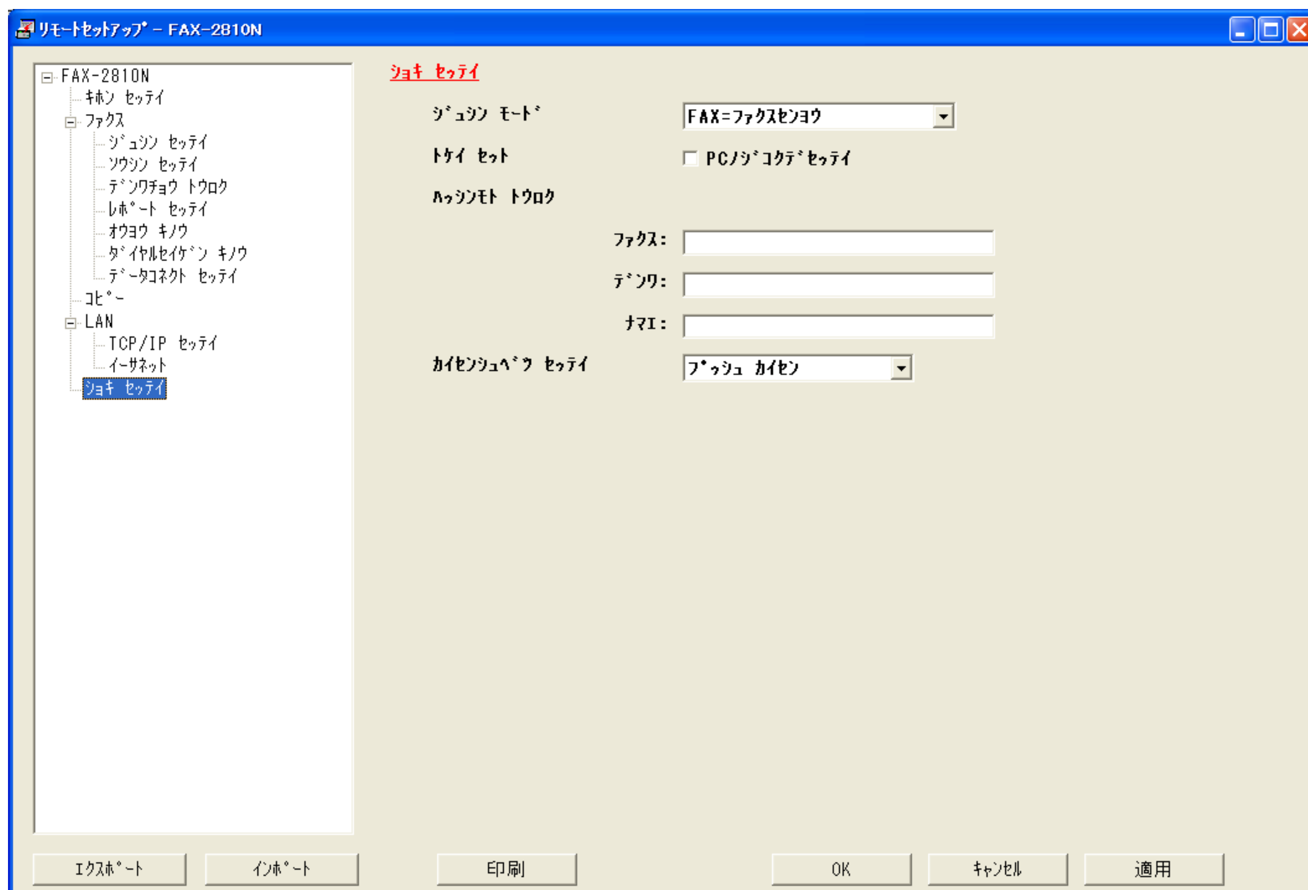
リモートセットアップ

リモートセットアップについて

通常、本製品に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションボタンとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本製品に対する機能設定をUSBで接続したコンピューターで簡単に行うことができます。

リモートセットアップを起動する

リモートセットアップを起動するには、［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［FAX-2810N］－［リモートセットアップ］の順に選択します。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧のメインメニューに対応しています。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。
起動した直後は、本製品に設定されている内容が自動的にコンピューターにダウンロードされ、画面上に表示されます。

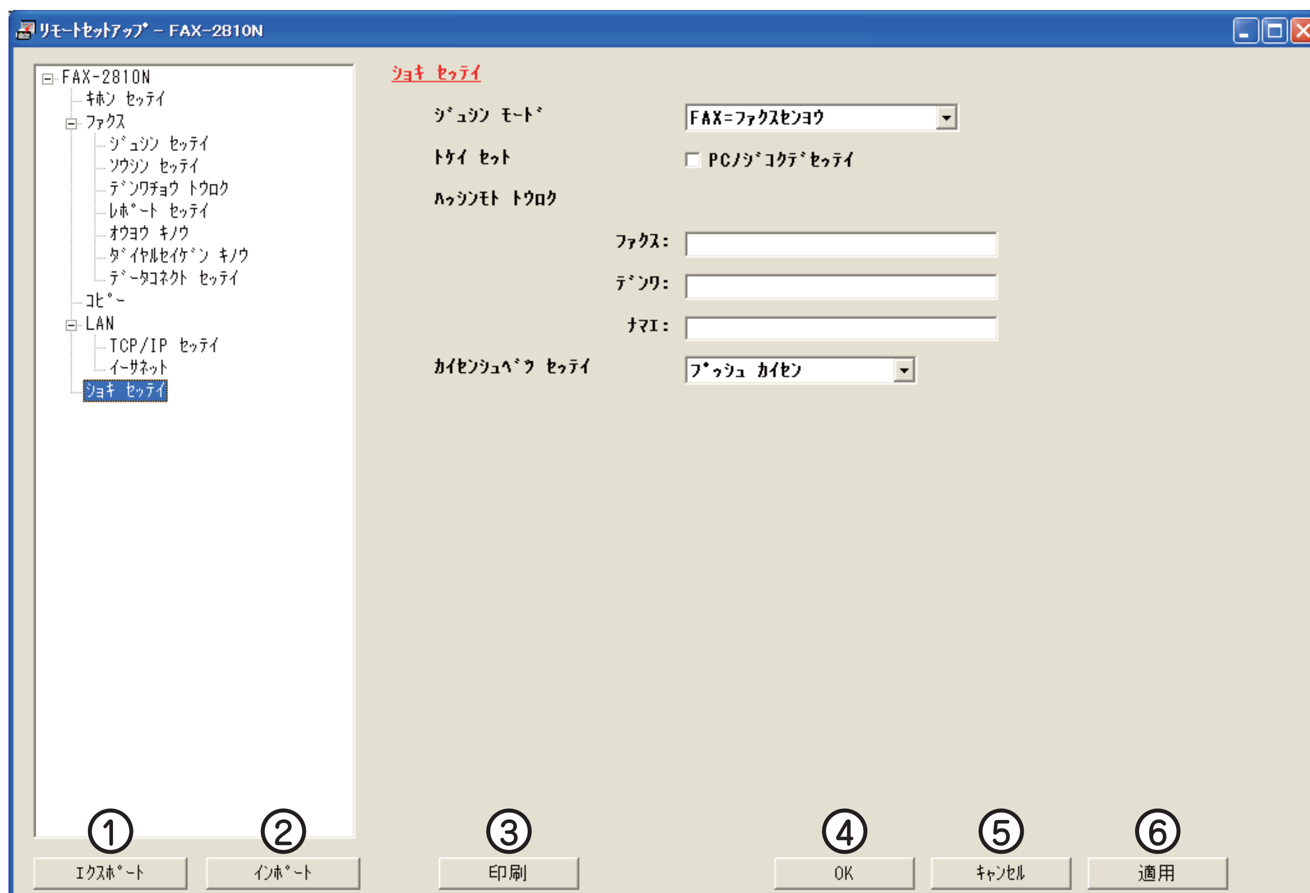
補足

- 本製品に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのコンピューターにBrotherドライバー＆ソフトウェアをインストールする必要があります。インストールのしかたについては、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- USBケーブルで接続した場合のみリモートセットアップを使用できます。LANケーブルで接続した場合は、リモートセットアップを使用できません。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

リモートセットアップ設定内容

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

電話帳登録を表示しているときには、電話帳リストを印刷します。その他の設定を表示しているときには、設定内容リストを印刷します。ただし、本製品に送信されるまで印刷できないため、［適用］をクリックして新しいデータを送信してから、［印刷］をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本製品に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、［OK］をクリックします。

⑤ キャンセル

設定した内容を本製品に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本製品に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

分類	中分類	項目	設定の可否
ショキ　セッテイ	ジュシン　モード	—	○
	トケイ　セット	—	○
	ハッシンモト　トウロク	ファクス/デンワ/ナマエ	○
	カイセンシュベツ　セッテイ	—	○
	ダイヤルトーン　セッテイ	—	×
	トクベツカイセン　タイオウ	—	×
	ナンバー　ディスプレイ	—	×
	コジンジョウホウ　クリア	—	×
	キノウセッテイ　リセット	—	×
	ヒョウジ　ゲンゴ	—	×
キホン　セッテイ	モード　タイマー	—	○
	キロクシ　タイプ	—	○
	キロクシ　サイズ	—	○
	オンリョウ	チャクシン　オンリョウ ボタンカクニン　オンリョウ スピーカー　オンリョウ ジュワ　オンリョウ	○ ○ ○ ○
	ショウエネ　モード	トナー　セツヤク　モード スリープ　モード	○ ○
	ガメンノ　コントラスト	—	×
	セキュリティ	セキュリティソウサロック セキュリティセッテイロック	× ×
ファクス	ジュシン　セッテイ	ヨビダシ　カイスウ サイ　ヨビダシ　カイスウ シンセツ　ジュシン リモート　ジュシン ジドウ　シュクショウ インサツ　ノウド ポーリング　ジュシン	○ ○ ○ ○ ○ ○ ×

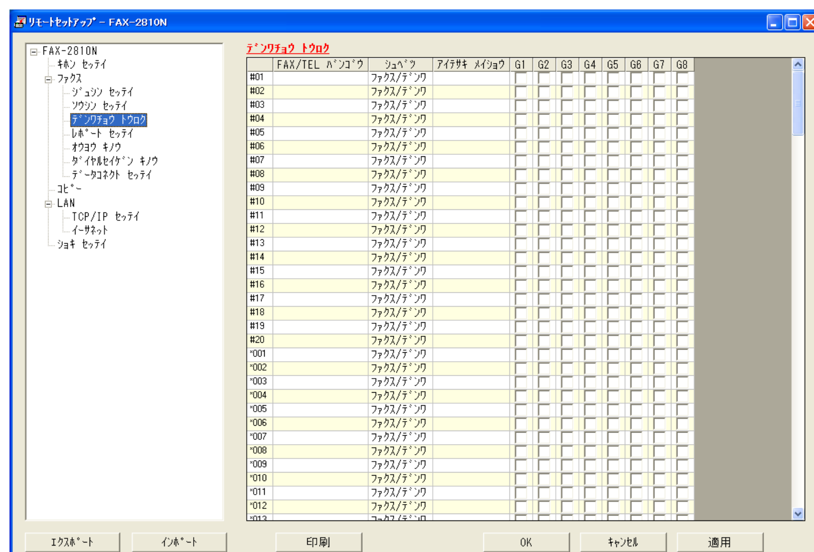
分類	中分類	項目	設定の可否
ファクス	ソウシン　セッテイ	ゲンコウ　ノウド ファクス　ガシツ タイマー　ソウシン トリマトメ　ソウシン リアルタイム　ソウシン ポーリング　ソウシン ソウフショ ソウフショ　コメント カイガイソウシン　モード	× ○ × ○ ○ × ○ ○ ×
	デンワチョウ　トウロク	デンワチョウ／ワンタッチ デンワチョウ／タンシュク デンワチョウ／グループ	○ ○ ○
	レポート　セッテイ	ソウシン　レポート ツウシン　カンリ　カンカク	○ ○
	オウヨウ　キノウ	テンソウ／メモリージュシン アンショウ　バンゴウ ファクス　シュツリョク	○ ○ ×
	ダイヤルセイゲン　キノウ	チョクセツ　ニュウリョク ワンタッチダイヤル タンシュクダイヤル	○ ○ ○
	ツウシン　マチ　カクニン	－	×
	アンシン　ツウシン　モード	－	×
	データコネクト　セッテイ	ＩＰファクス ツウシンソクド	○ ○
コピー	コピー　ガシツ	－	○
	コントラスト	－	○
ＬＡＮ	ＴＣＰ／ＩＰ　セッテイ	ＩＰ　シュトク　ホウホウ ＩＰ　アドレス サブネット　マスク ゲートウェイ ノード　メイ ＷＩＮＳ　セッテイ ＷＩＮＳ　サーバ ＤＮＳ　サーバ ＡＰＩＰＡ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	イーサネット	－	○
	ＬＡＮセッテイ　リセット	－	×
セイヒン　ジョウホウ	シリアル　Ｎｏ．	－	×
	インサツマイスウ　ヒョウジ	－	×
	ドラム　ジュミョウ	－	×

補足

各項目の内容と選択項目については、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

電話帳を登録する

リモートセットアップの操作の例として、電話帳を登録する場合について説明します。
画面の左側の機能分類から「デンワチョウ　トウロク」をクリックすると、次の画面が表示されます。



この画面で、電話番号と相手先名称を登録することができます。
- ワンタッチダイヤル：最大20件（01～20）
- 短縮ダイヤル：最大200件（001～200）

電話番号は20桁まで登録できます（カッコは使用できません）。
また、相手先名称は15文字まで入力できます。

● 電話帳に短縮ダイヤルを登録する

相手先の電話番号（ファクス番号）と名称を、3桁の短縮番号（最大200件）に登録します。

1 左側から「デンワチョウ　トウロク」を選ぶ

2 登録する短縮番号の行にある「FAX／TEL バンゴウ」に電話またはファクス番号を入力する

3 種別で「ファクス/デンワ」を選ぶ

4 「アイテサキ　メイショウ」に相手先の名前を入力する

5 グループダイヤルに登録する場合は、登録先のグループ番号のチェックボックスをチェックする

例）グループ３に登録する場合は、「G3」のチェックボックスをチェックします。

6 [OK] をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

● 電話帳にグループダイヤルを登録する

複数の送信先をグループとして指定しておくと、一度の操作でグループに登録された相手先にファクスを送ることができます。8グループまで登録できます。

1 左側から「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ」を選ぶ

電話帳登録の画面が表示されます。

2 種別でグループを選ぶ

グループ番号は「1 ～ 8」から選びます。
例）ここでは「グループ 2」を選びます。

3 「ｱｲﾃｻｷ　ﾒｲｼｮｳ」にグループ名を入力する

4 グループに登録するメンバーのグループ番号のチェックボックスをチェックする

例）グループ 2 に登録する場合は、「G2」のチェックボックスをチェックします。

5 [OK] をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

Windows®編

3章

PCファクス

PCファクスを使用する前に

PCファクスを利用すると、コンピューター上のアプリケーションで作成した印刷データをファクスとして送信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。
あらかじめ、PCファクスのアドレス帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先として設定できます。
詳しくは、⇒52ページ「PCファクスアドレス帳に相手先を登録する」を参照してください。
ファクススタイル画面とシンプルスタイル画面のどちらかを選択することができます。
詳しくは、⇒47ページ「送信の設定をする」を参照してください。

補足

- ●送信を行う前に個人情報、アドレス帳を設定しておくと便利です。
- ●PCファクスは、モノクロのみ対応しています。

個人情報を登録する

ファクスのヘッダーと送付書に使用される個人情報を登録します。
登録は、［Brother PC-FAX設定］ダイアログボックスの［個人情報］タブで行います。
ファクスのヘッダーには、個人情報の［名前］に入力した名称が表示されます。

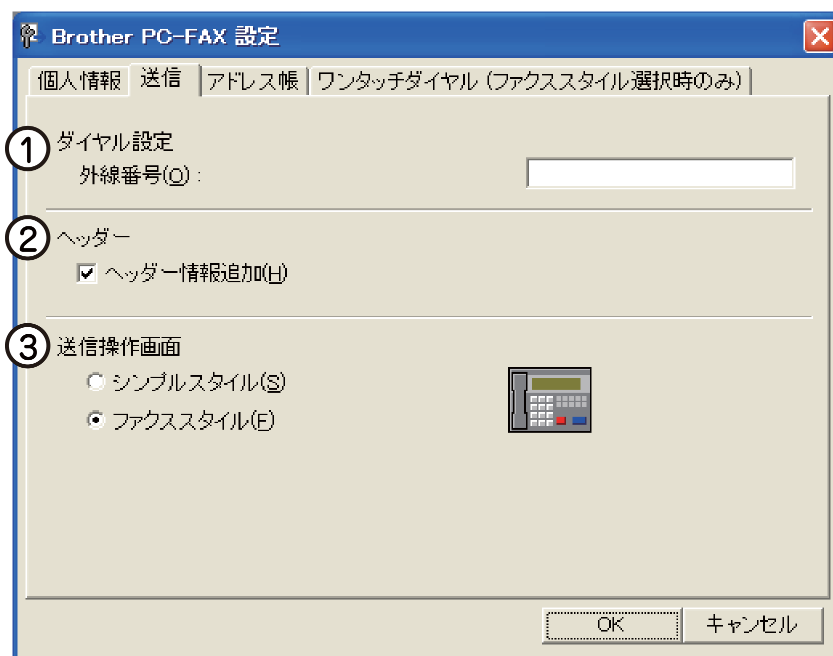
1 **［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］ー［Brother］ー［FAX-2810N］ー［PC-FAX 送信］ー［PC-FAX 設定］の順に選択する**

2 **個人情報を入力し［OK］をクリックする**

個人情報が保存されます。

送信の設定をする

ファクス送信に関する設定を行います。
設定は、［Brother PC-FAX設定］ダイアログボックスの［送信］タブで行います。



① ダイヤル設定

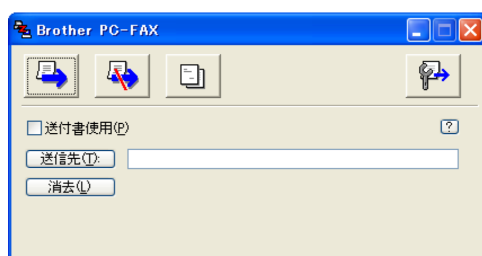
外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBXなどの内線接続で必要になる場合があります。
電話機を単独で使用している回線へ接続する場合、入力する必要はありません。

② ヘッダー

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このボックスをチェックします。

③ 送信操作画面

［シンプルスタイル］か［ファクススタイル］のどちらかを選択できます。



<シンプルスタイル>



<ファクススタイル>

アドレス帳を設定する

相手先のファクス番号をPCファクスアドレス帳に登録しておくと、送信先を簡単に指定できます。ここでは、使用するアドレス帳を設定します。

補足

「Brother PC-FAX アドレス帳」をご利用の場合は、あらかじめアドレス帳を作成しておく必要があります。詳しくは、⇒52ページ「PCファクスアドレス帳に相手先を登録する」を参照してください。

設定は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［アドレス帳］タブで行います。

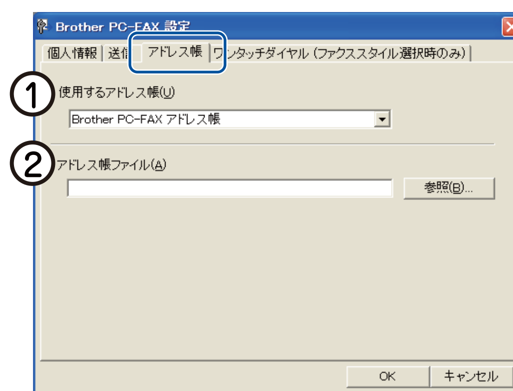
1 **［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］ー［Brother］ー［FAX-2810N］ー［PC-FAX 送信］ー［PC-FAX 設定］の順に選択する**

「PC-FAX 設定」の画面が表示されます。

2 **［アドレス帳］タブをクリックし、アドレス帳に関する設定をする**

① 使用するアドレス帳
送信先を設定したり、ワンタッチダイヤルの設定をするときに使用するアドレス帳を選びます。
通常は「Brother PC-FAX アドレス帳」を選びますが、Windows® メールや Outlook®、Outlook® Express のアドレス帳を利用する場合は、「Windows メールアドレス帳」、「Windows　アドレス帳」、「Outlook Express アドレス帳」、または「Microsoft Outlook アドレス帳」を選びます。

② アドレス帳ファイル
ファイルのパスと名前を入力するか、［参照］をクリックしてファイルを選びます。



補足

- Microsoft® Outlook® 2000/2002/2003/2007に対応しています。
- Outlook® のアドレス帳を使用するには、Outlook® が通常使用するメールソフトに設定されている必要があります。

3 **［OK］をクリックする**

PC ファクスで使用するアドレス帳が設定されます。

コンピューターからファクスを送る［PCファクス送信］

コンピューター上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信します。あらかじめ⇒47ページ「送信の設定をする」で選んだ「ファクススタイル」または「シンプルスタイル」のどちらかの画面で送信します。

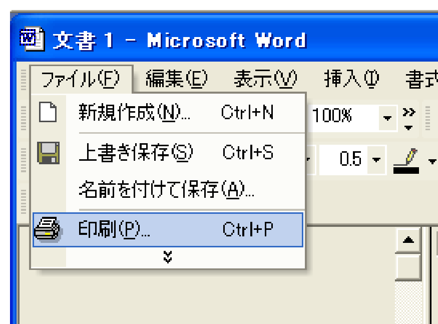
注意

PC-FAXは、モノクロのみ対応しています。（カラーのデータを送信しても、相手側のファクシミリがカラーに対応している場合でもモノクロで送信されます。）

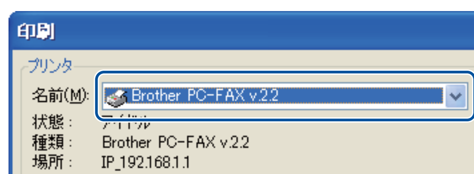
ファクススタイルで送る

1 コンピューター上のアプリケーションでファイルを作成する

2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択する



3 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から［Brother PC-FAX v.2.2］を選択し、［OK］をクリックする



4 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力する

- ダイヤルパッド（①）をクリックして番号を入力する。
- 10個のワンタッチダイヤルボタン（②）のいずれかをクリックする。
- ［アドレス帳］（③）をクリックし、アドレス帳から送付先を選択する。



補足

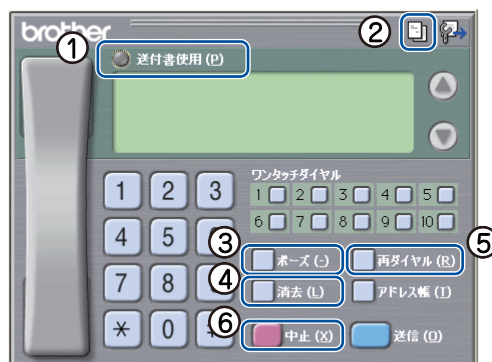
Windows®メールやOutlook®、Outlook® Expressのアドレス帳のデータを利用することもできます。詳しくは、⇒48ページ「アドレス帳を設定する」を参照してください。

5 ［送信］をクリックする

ファクス送信が開始されます。
送るのをやめるには、［中止］をクリックします。

補足

● ファクススタイル画面を使用してファクス送信する場合は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで「ファクススタイル」を選択しておく必要があります。
● ワンタッチダイヤルボタンやアドレス帳を使うには、あらかじめPCファクスアドレス帳でファクス番号を登録しておく必要があります。詳しくは、⇒52ページ「PCファクスアドレス帳を利用する」を参照してください。
● ファクススタイル画面のボタンについて以下に説明します。



①送付書使用
ファクスに送付書とコメントを付けて送信する場合に、クリックして黄色に点灯させます。付けない場合はもう一度クリックして消灯させます。
②送付書の作成
送付書の内容を入力したり変更する場合にクリックします。詳しくは、⇒62 ページ「送付書を作成する」を参照してください。
③ポーズ
ダイヤル番号の入力時に、ポーズ（待ち時間）を入れるときに押します。画面上に「-」が表示されます。
④消去
ファクス番号を間違って入力したときにクリックします。
⑤再ダイヤル
ファクスを再送する場合にクリックします。［再ダイヤル］をクリックするたびに、最新のものからさかのぼって 5 件表示されます。再送したいファクス番号が表示されたら、［送信］をクリックします。
⑥中止
ファクスの送信を中止する場合にクリックします。

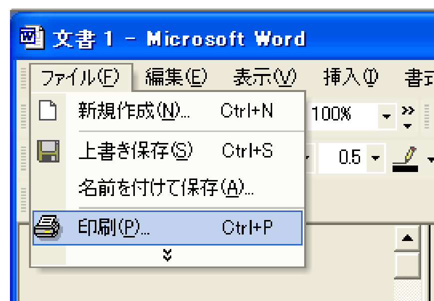
シンプルスタイルで送る

注意

「シンプルスタイル」の送信操作画面では、ワンタッチダイヤルは使用できません。

1 コンピューター上のアプリケーションでファイルを作成する

2 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択する



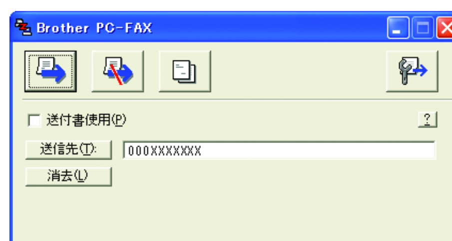
Windows®編
Macintosh編
本ガイドの使い方・目次
プリンターとして使う
リモートセットアップ
PCファクス
付録

3 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から［Brother PC-FAX v.2.2］を選択し、［OK］をクリックする



4 ［送信先］に、相手のファクス番号を入力する

- 相手のファクス番号は、［送信先］をクリックしてアドレス帳から選択することもできます。
- Windows®メールやOutlook®、Outlook® Expressのアドレス帳のデータを利用することもできます。詳しくは、⇒48ページ「アドレス帳を設定する」を参照してください。
- ファクス番号を間違って入力したときには、［消去］をクリックします。



5 送付書とコメントを付けてファクスを送信する場合は、［送付書使用］チェックボックスをチェックする

送付書の作成については詳しくは、⇒62ページ「送付書を作成する」を参照してください。

6 をクリックする

- ファクス送信が開始されます。
- をクリックすると、ファクスの送信を中止します。

補足

- シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する場合は、［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［送信］タブで「シンプルスタイル」を選択しておく必要があります。
- アドレス帳を使うには、あらかじめ「PCファクス　アドレス帳」でファクス番号を登録しておく必要があります。詳しくは、⇒52ページ「PCファクスアドレス帳を利用する」を参照してください。
- ファクス番号を間違えて入力したときは、［消去］をクリックして入力し直します。
- をクリックすると、送付書の内容を入力したり変更することができます。詳しくは、⇒62ページ「送付書を作成する」を参照してください。

PCファクスアドレス帳を利用する

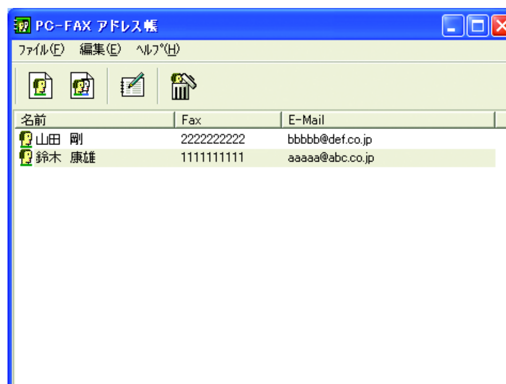
PCファクスを使うときは、PCファクスアドレス帳に相手先のファクス番号を登録しておくと送信先を簡単に指定できます。PCファクスアドレス帳データは、CSV形式などで抽出（エクスポート）、読み込み（インポート）できるので、他のアプリケーションで使っているアドレス帳データも活用できます。また、ファクスを送るときは、送付書を添付することもできます。

PCファクスアドレス帳に相手先を登録する

相手先の登録は、［PC-FAX アドレス帳］ダイアログボックスで行います。

1 **［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［FAX-2810N］－［PC-FAX 送信］－［PC-FAX アドレス帳］の順に選択する**

右の画面が表示されます。



2  **をクリックする**

右の画面が表示されます。

3 **相手先の情報を入力する**

［名前］の入力は必須です。

4 **［決定］をクリックする**

相手先の情報が保存されます。

補足

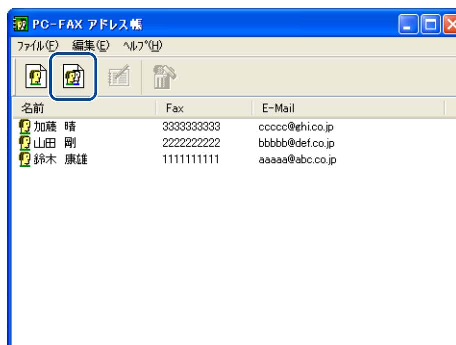
- 登録情報を追加、編集、削除する場合も、［PC-FAX アドレス帳］ダイアログボックスで行います。
- アドレス帳には3000件までのデータを登録することが可能です。

Windows®編
Macintosh編
本ガイドの使い方・目次
プリンターとして使う
リモートセットアップ
PCファクス
付録

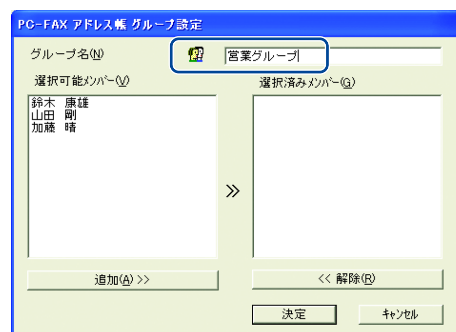
グループダイヤルに相手先を登録する

同一の原稿を複数の相手に繰り返し送信する場合は、複数の相手先をグループにまとめて登録しておくと便利です。
一度の操作で、グループに登録された複数の相手先にファクスを送ることができます。

1 **[PC-FAX アドレス帳]ダイアログボックスで、をクリックする**

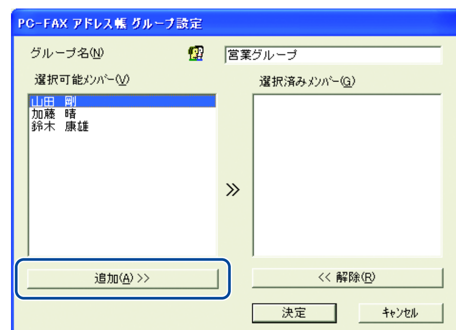


2 **[グループ名]にグループ名を入力する**



3 **[選択可能メンバー]ボックスで、グループに追加するメンバーを選択してから、[追加]をクリックする**

グループに登録したいメンバーについてこの操作を繰り返します。
追加したメンバーは、[選択済みメンバー]ボックスに一覧表示されます。



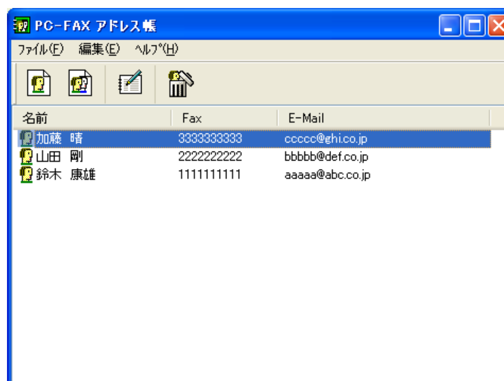
4 **メンバーの追加後、[決定]をクリックする**

補足

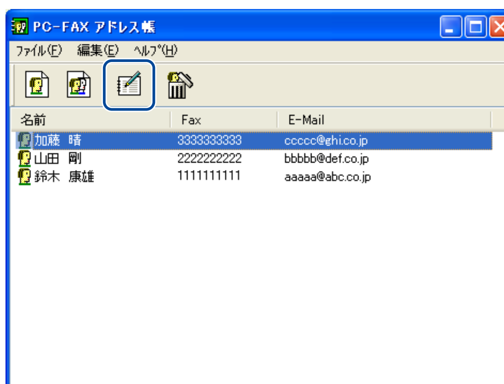
1つのグループダイヤルに最大50件までメンバーを登録できます。また、グループダイヤルは最大256個まで登録できます。

アドレス帳の相手先またはグループ情報を修正する

1 [PC-FAX アドレス帳] ダイアログボックスで、編集する相手先またはグループを選択する



2 をクリックする



3 相手先またはグループ情報を編集する

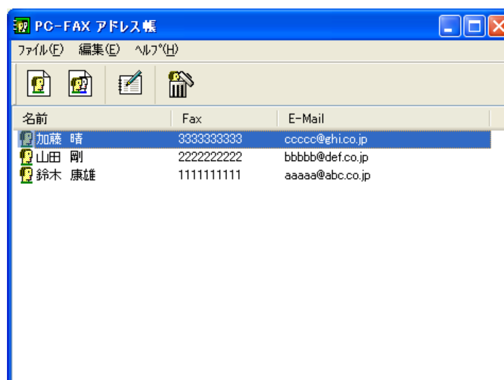
PC-FAX アドレス帳 メンバー設定
名前(N)：加藤　晴　敬称(T)：
会社名(O)：
部署(D)：　役職(J)：
国/地域(R)：　郵便番号(Z)：
都道府県(V)：　市町村(C)：
番地(S)：
勤務先電話番号(B)：　自宅電話番号(H)：
ファクス(F)：3333333333　携帯電話(P)：
E-Mail(E)：ccccc@ghi.co.jp
決定　キャンセル

4 [決定] をクリックする

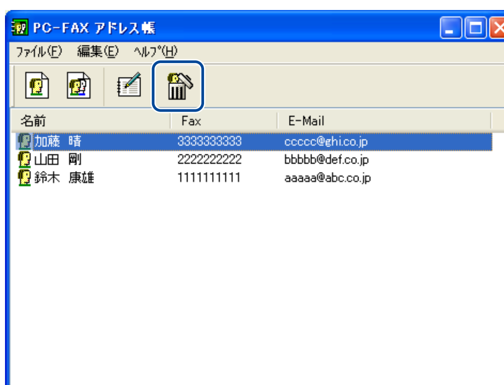
変更した相手先またはグループ情報が保存されます。

アドレス帳の相手先またはグループを削除する

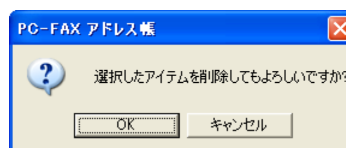
1 [PC-FAX アドレス帳]ダイアログボックスで、削除する相手先またはグループを選択する



2  をクリックする



3 [OK] をクリックする

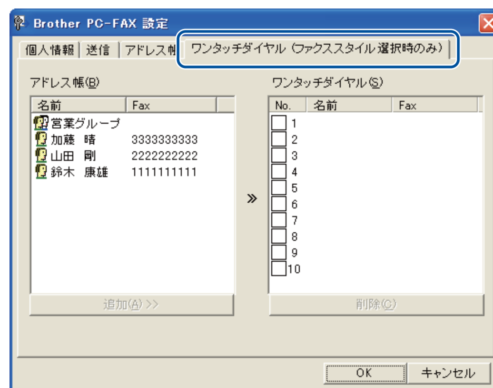


ワンタッチダイヤルに相手先を登録する

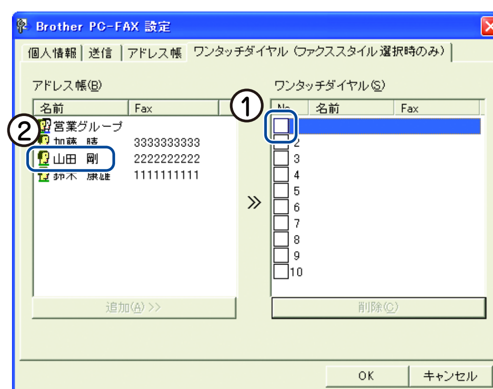
メンバーまたはグループは、ワンタッチダイヤルボタンに10件まで登録できます。
登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタン（1から10のいずれか）をクリックするだけで、ワンタッチで送信先を指定することができます。

1 ［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［FAX-2810N］－［PC-FAX 送信］－［PC-FAX 設定］の順に選択する

2 ［Brother PC-FAX 設定］ダイアログボックスの［ワンタッチダイヤル］タブをクリックする



3 ［ワンタッチダイヤル］ボックスで、登録先のワンタッチダイヤルの番号をクリックする（①）
続けて、［アドレス帳］ボックスから、この番号に登録するメンバーまたはグループをクリックする（②）



4 ［追加］をクリックする

登録したいワンタッチダイヤルについて、手順 3、4 の操作を繰り返します。

5 ［OK］をクリックする

ワンタッチダイヤルの設定がアドレス帳に保存されます。

登録した相手先をワンタッチダイヤルから削除する



［ワンタッチダイヤル］ボックスから、削除するメンバーまたはグループをクリックする



［削除］をクリックする



ワンタッチダイヤルを使用するには、［送信］タブの［送信操作画面］で「ファクススタイル」を選択する必要があります。

アドレス帳をエクスポートする

アドレス帳は、CSV 形式のファイル、「vCard」またはリモートセットアップのダイヤルデータとしてエクスポートすることができます。

補足

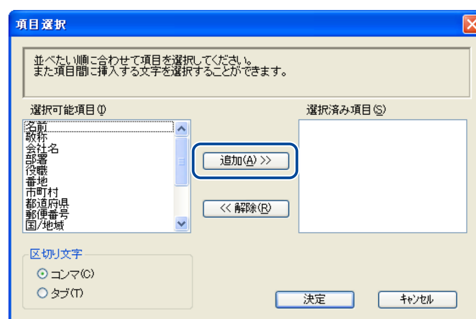
「vCard」は、異なるプログラム、異なるハードウェアの間で使用できる「電子名刺」です。「vCard」の情報は、拡張子「.vcf」のファイルとして保存されます。E メールで個人情報をやり取りするために規格化された情報で、E メールの添付ファイルの機能を拡張し、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りすることができます。

CSV形式でエクスポートする

1 **［PC-FAX アドレス帳］ダイアログボックスで、［ファイル］－［エクスポート］－［テキストファイル］の順にクリックする**

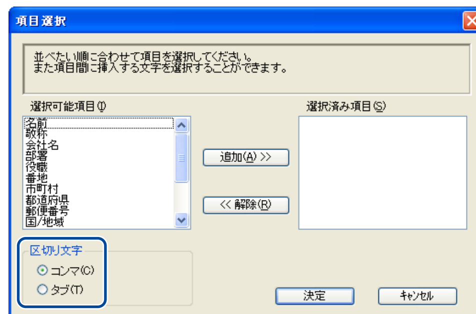
2 **［選択可能項目］欄でエクスポートする項目を選んで、［追加］をクリックする**

追加したい項目について、この操作を繰り返します。



3 **［区切り文字］で［コンマ］または［タブ］を選択する**

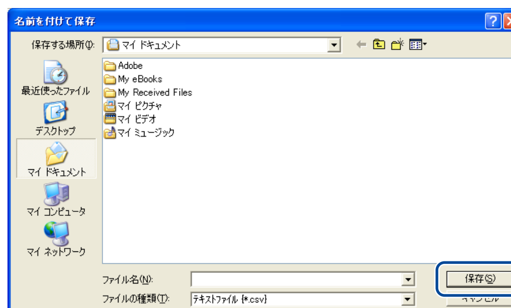
この設定により、エクスポート時に各項目の間にタブかコンマが挿入されます。



4 **［決定］をクリックする**

データがエクスポートされます。

5 **ファイル名を入力してから、［保存］をクリックする**



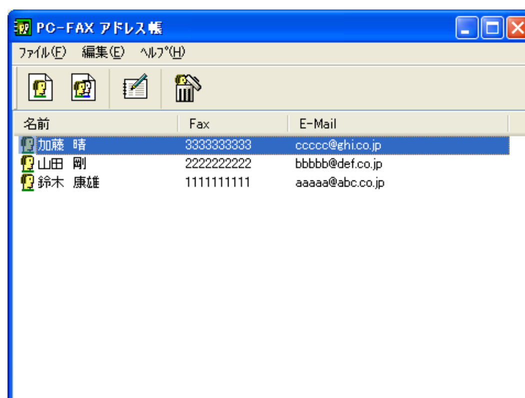
補足

- アドレス帳をエクスポートすることにより、他のアプリケーションのアドレス帳として使用することができます。
- エクスポートする項目を選択する場合は、並べたい順番に選択してください。

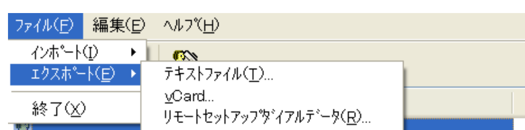
vCard（vcf形式）またはリモートセットアップダイアルデータでエクスポートする

1 ［PC-FAX アドレス帳］ダイアログボックスで、エクスポートしたい相手先をクリックする

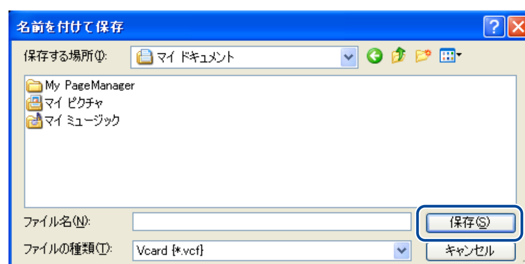
追加したい相手先について、この操作を繰り返します。



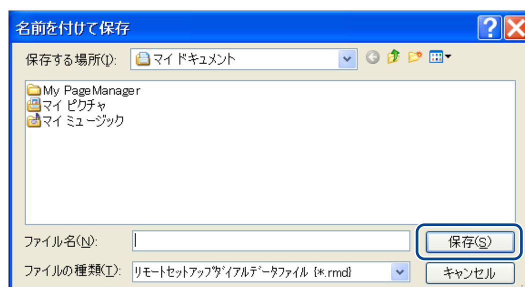
2 ［ファイル］－［エクスポート］－［vCard］または［リモートセットアップダイアルデータ］の順にクリックする



3 ファイル名を入力してから、［保存］をクリックする



<vcf形式>



<リモートセットアップダイアル>

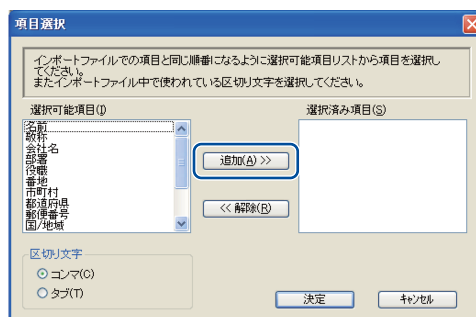
アドレス帳をインポートする

CSV形式のファイル、「vCard」またはリモートセットアップのダイヤルデータを、アドレス帳にインポートできます。

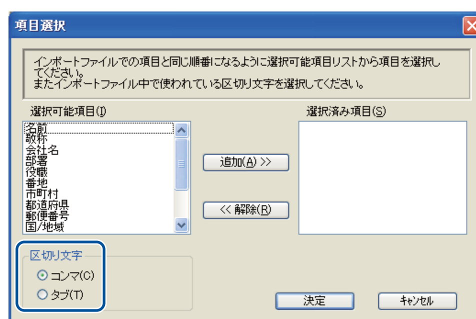
CSV形式でインポートする

1 ［PC-FAX アドレス帳］ダイアログボックスで、［ファイル］－［インポート］－［テキストファイル］の順にクリックする

2 ［選択可能項目］欄からインポートする項目を選択してから、［追加］をクリックする



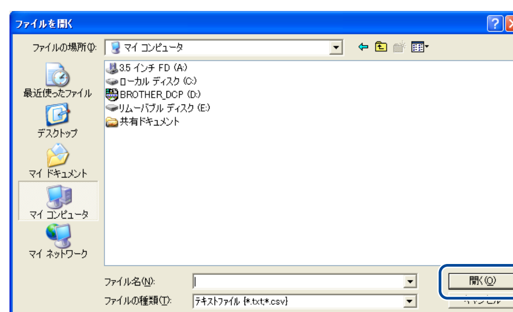
3 インポートするファイル形式により、［区切り文字］で［コンマ］または［タブ］を選択する



4 ［決定］をクリックする

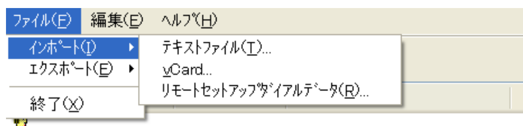
データがインポートされます。

5 インポートするファイルを選択して、［開く］をクリックする



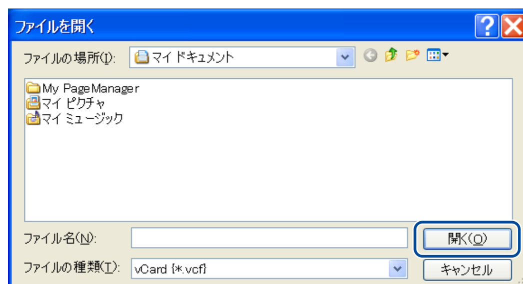
vCard（vcf形式）またはリモートセットアップダイアルデータでインポートする

1 **[PC-FAX アドレス帳]ダイアログボックスで、[ファイル] ー [インポート] ー [vCard] または [リモートセットアップダイアルデータ] の順にクリックする**

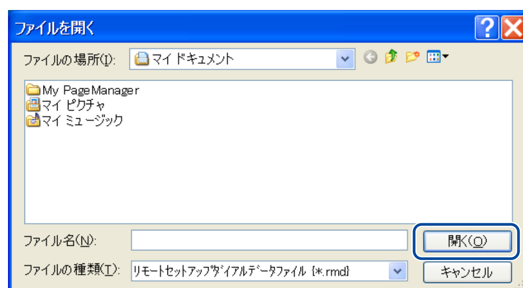


2 **インポートするファイルを選択して、[開く] をクリックする**

選んだ vcf 形式のデータまたはリモートセットアップダイアルのデータが、PC ファクスアドレス帳に追加されます。



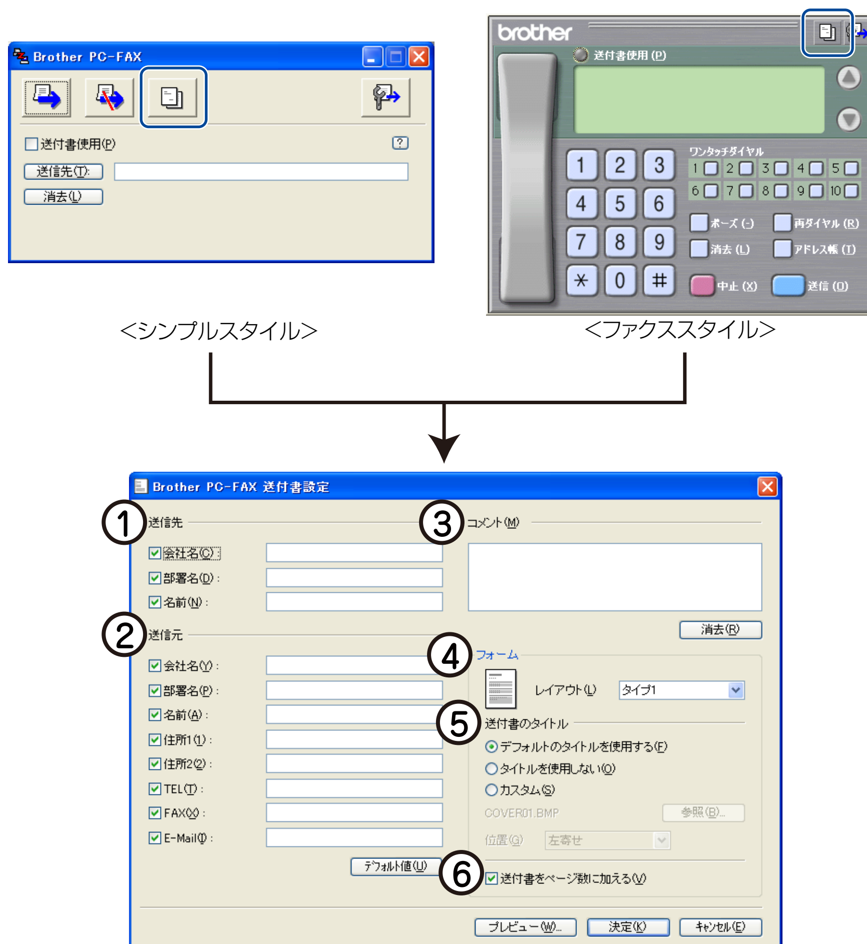
<vcf形式>



<リモートセットアップダイアル>

送付書を作成する

ファクスを送信する画面（シンプルスタイルまたはファクススタイル）で をクリックすると、以下の画面が表示されます。



送付書に表示させたい項目のチェックボックスをチェックし、各項目を設定して、［決定］をクリックします。

① 送信先

送信先の情報を入力します。

② 送信元

送信元の情報を入力します。

③ コメント

送付書に追加するコメントを入力します。

④ フォーム

送付書のスタイルを選択します。

⑤ 送付書のタイトル

送付書のタイトルを選択します。
［カスタム］を選択すると、会社独自のロゴなどのビットマップファイルを挿入できます。［位置］で配置を選択します。

⑥ 送付書をページ数に加える

このボックスをチェックすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックを外すと、送付書は送付枚数に含まれません。

補足

- 複数の相手先にファクスを送信する場合、受信者情報は送付書に印刷されません。
- 個人情報が設定されていれば、送信元の情報は自動的に引用されます。

Macintosh編

1章

プリンターとして使う

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールする必要があります。プリンタードライバーは、Mac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。Macintoshとの接続やドライバーのインストール方法については、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、ファクスの送受信中でもMacintoshからのデータを印刷することができます。
以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10BASE-T/100BASE-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

● ハイスピード印刷

1分間に最高20枚の印刷ができます。（印刷する内容によって異なります。）

● 600 × 600dpi 出力

普通紙に600×600dpiの解像度で印刷します。

● USB(Universal Serial Bus) に対応

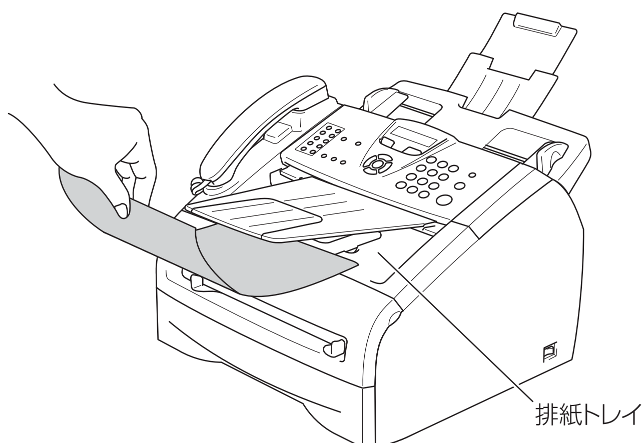
Full-Speed USB 2.0に対応します。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。

補足

- 解像度などの設定については、⇒71ページ「① 解像度」を参照してください。
- 記録紙についての詳細は、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。
- 印刷された記録紙は前面の排紙トレイに出てきます。



- 本製品がMacintoshからのデータを印刷中でもコピー操作はできますが、コピーを開始するのはMacintoshの印刷終了後です。また、Macintoshから印刷中にファクスを受信すると、Macintoshの印刷終了後にファクス受信の記録が行われます。ファクス送信は、印刷中でも継続されます。

注意

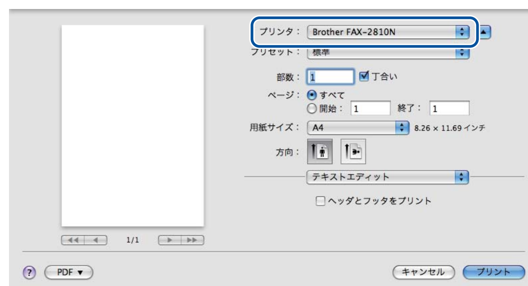
- ■ご使用のソフトウェアの種類やMacintoshの環境によっては、本製品で印刷できない場合もあります。
- ■用紙を再度挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばさないと紙づまりが発生することがあります。
- ■非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお勧めしません。

印刷する

片面に印刷する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する

2 ［プリント］ダイアログボックス内の［プリンタ］から本製品のプリンター名を選択する



3 必要に応じて部数、ページなどを設定し、［プリント］をクリックする

印刷を開始します。

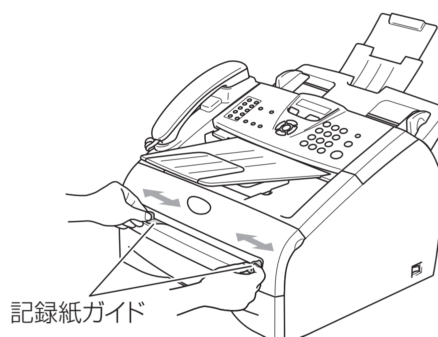
手差しスロットを使用して印刷する

手差しスロットは、記録紙トレイの上にあります。用紙は一度に一枚ずつ給紙します。記録紙を記録紙トレイから取り出す必要はありません

補足

手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 **記録紙ガイドを記録紙の幅に合わせる**



2 **印刷したい面を上にして記録紙を手差しスロットへセットする**

カチッと音がして用紙の先端が少し引きこまれるまで保持します。



3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］または［ページ設定］を選択する**

4 **用紙サイズや向きなどの印刷設定を行い、［OK］をクリックする**

5 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する**

6 **ダイアログボックスにて［プリント］をクリックする**

液晶ディスプレイが点灯して印刷を開始します。
印刷した記録紙を本製品が排出したら、手順 2 にしたがって次の記録紙を挿入します。
印刷は枚数分繰り返してください。

操作パネルからのプリント操作

印刷をキャンセルする

本製品内のメモリに蓄積されている印刷用データの消去および印刷中のジョブをキャンセルします。



停止/終了 を押す

液晶ディスプレイに「ｲﾝｻﾂｦ　ﾁｭｳｼｼﾏｽ」と表示され、メモリ内のデータが消去されます。

プリンター設定内容リストの出力

現在のプリンターの設定内容を印刷できます。各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。



レポート を押す



で「5. ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ　ﾘｽﾄ」を選択する

5. ｾｯﾃｲﾅｲﾖｳ　ﾘｽﾄ



Menu Set を押す

プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

　サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
本製品でコンピューターから印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。
本製品は、Mac OS X 10.5.8/10.6.xに対応しています。

補足

ここではMac OS X 10.5.8の画面をもとに説明しています。
それぞれの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択する**

「Brother FAX-2810N」が表示されていることを確認します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

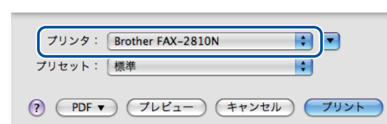
- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



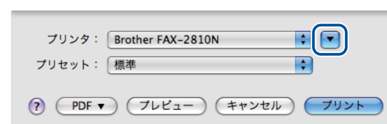
2 **設定が終わったら、［OK］をクリックする**

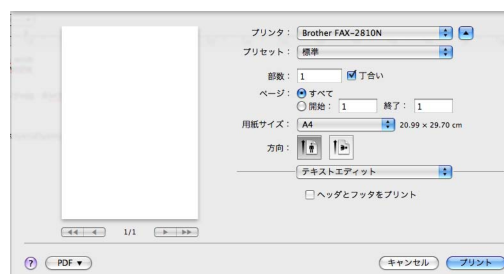
3 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択する**

プリントダイアログが表示されます。
本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。



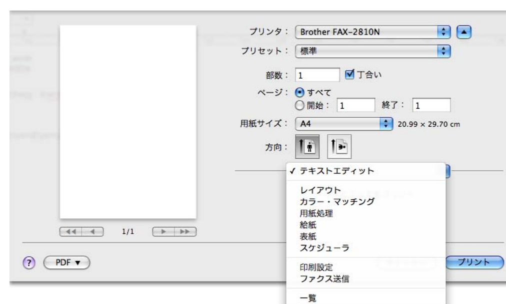
4 **［プリンタ］ポップアップメニューの横の▼をクリックする**





5 ポップアップメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は、⇒71 ページ「プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。

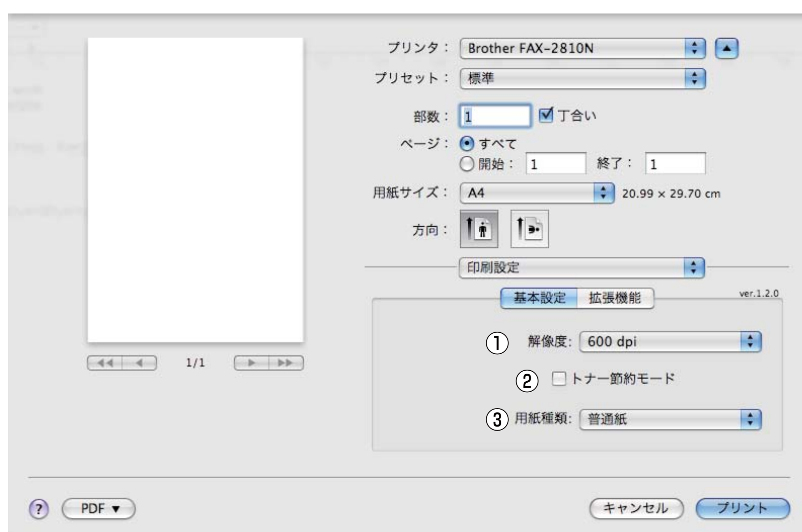


6 設定が終わったら、［プリント］をクリックしてプリントする

プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］画面での設定項目



① 解像度

解像度を次の2種類から選択します。
「300 dpi」：　1インチあたり300×300ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：　1インチあたり600×600ドットの解像度で印刷します。

補足
「メモリーガ　イッパイデス」と表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

② トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

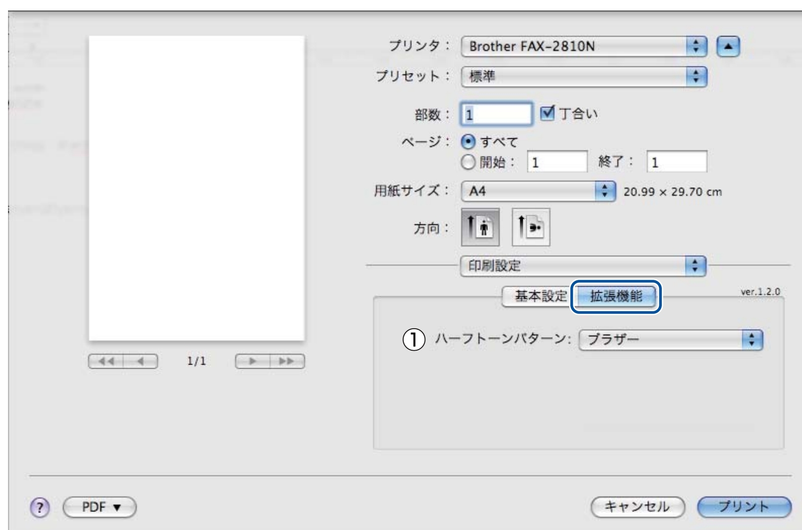
補足
写真やモノクロ画像を印刷する場合は「トナー節約モード」をおすすめしません。

③ 用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙（厚め）」：	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙」：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙」：	厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：	「厚紙」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	再生紙に印刷する場合

[拡張機能] 画面での設定項目

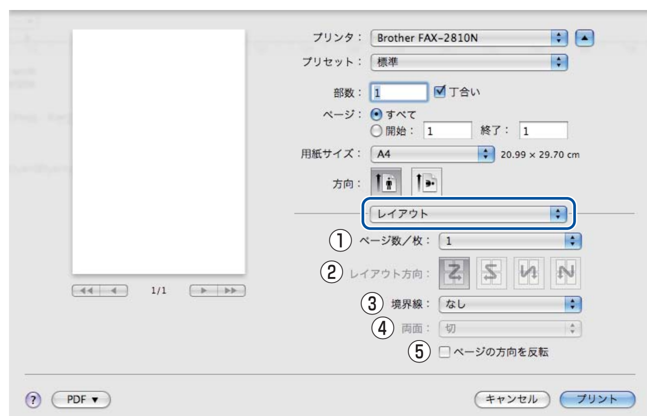


① ハーフトーンパターン

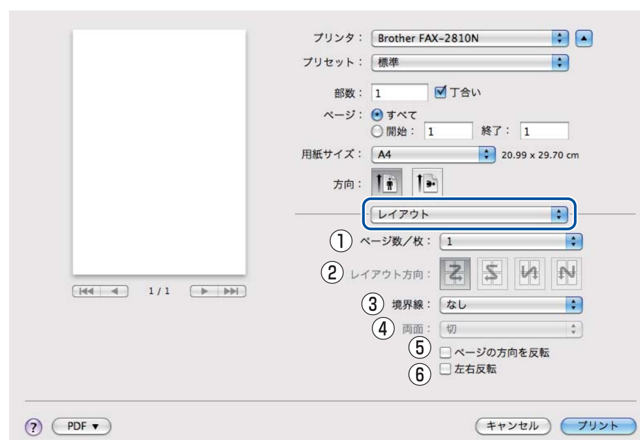
印刷するときに使用するハーフトーンパターンを選択します。

- ブラザー：　印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。
- 一般設定：　印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。

[レイアウト] 画面での設定項目



<Mac OS X 10.5.8>



<Mac OS X 10.6.x>

①ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。
1枚の用紙に印刷するページ数を「1」、「2」、「4」、「6」、「9」、「16」から選択します。

②レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。
仕切り線のタイプを「なし」、「極細線」、「細線」、「極細2本線」、「細2本線」から選択します。

④両面

両面印刷の機能は使用できません。

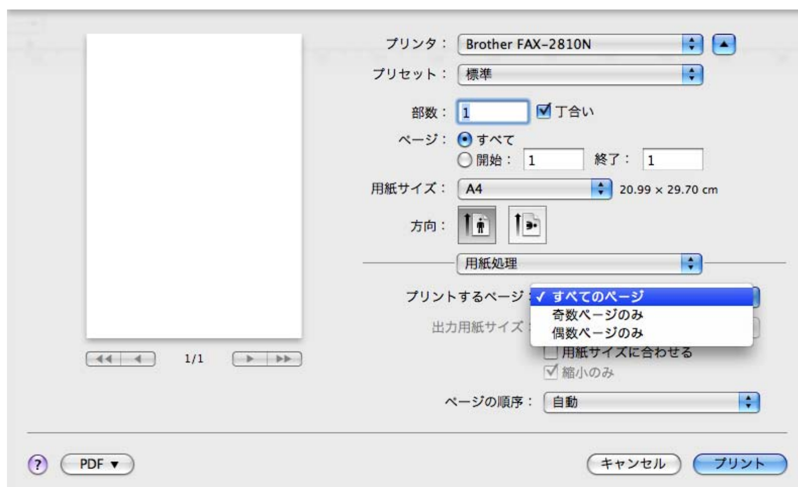
⑤ページの方向を反転

ページの方向を反転して印刷することができます。

⑥左右反転（Mac OS X 10.6.xのみ）

左右を反転して印刷することができます。

手動両面印刷



■ 手動両面印刷

［用紙処理］を選択し、［プリントするページ］で「奇数ページのみ」を選択して印刷した後、「偶数ページのみ」を選択して印刷します。

印刷状況を確認する（ステータスモニター）

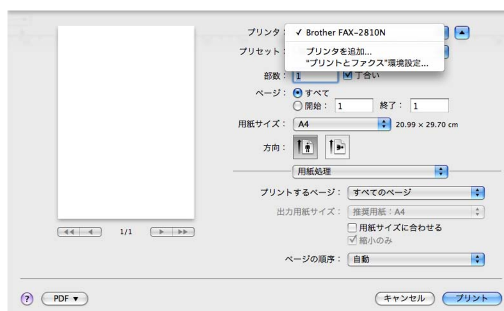
ご使用のMacintoshからステータスモニターで本製品の印刷状況などを確認できます。



ステータスモニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスモニターの起動方法

1 ［プリント］ダイアログボックス内の［プリンタ］から［"プリントとファクス" 環境設定］を選択する



2 プリンターリストから使用しているプリンターを選択する



3 ［プリントキューを開く］をクリックする

4 ［ユーティリティ］をクリックする



補足

Mac OS X 10.6.xの場合は、［プリンタ設定］－［ユーティリティ］－［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックしてください。

本製品の状態表示の更新

をクリックすると、ご使用のMacintoshと本製品が通信を開始し、本製品の状態を確認できます。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1 **メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［環境設定］を選択する**

［環境設定］ダイアログボックスが表示されます。

2 **［入］にチェックが入っていることを確認して、［リフレッシュ間隔］に数値を入力する**



3 **［OK］をクリックする**

ウインドーの格納と表示

- ステータスモニター起動後、ステータスモニターウインドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［ステータスモニターを隠す］を選択します。
- ステータスモニター格納後、再度ステータスモニターウインドーを表示するには、ドックのをクリックします。



ステータスモニターの終了

ステータスモニターを終了するには、メニューバーの［ブラザーステータスモニター］から［ステータスモニターを終了］を選択します。

ウェブブラウザーを使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザーでHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。）
- ステータスモニターウインドーのをクリックするとウェブブラウザーを使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。）

Macintosh編

2章

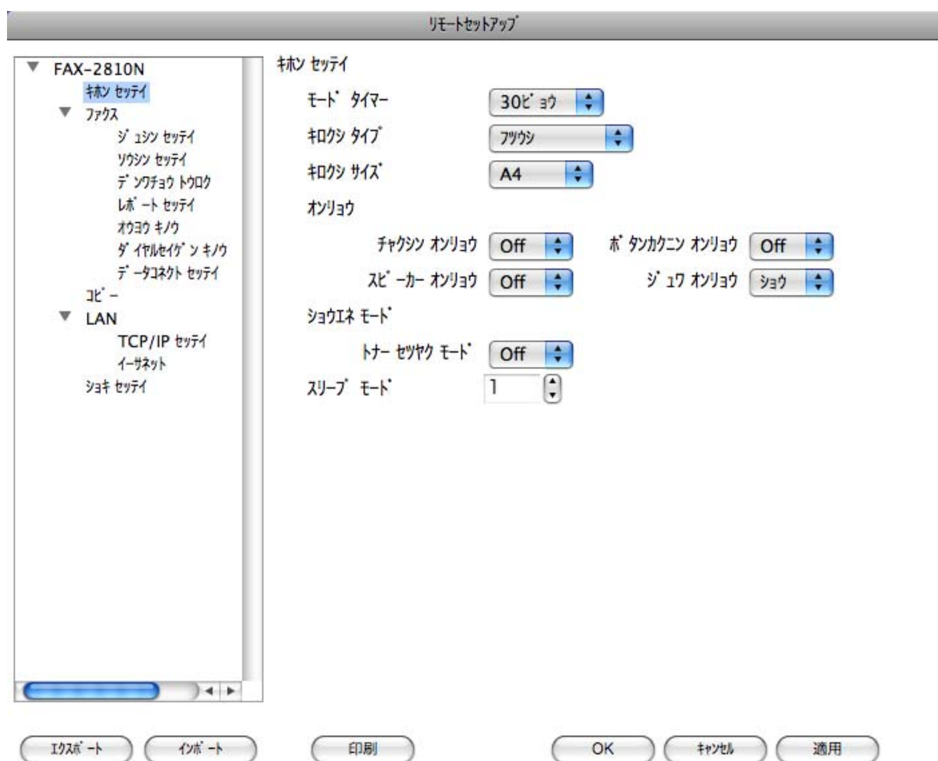
リモートセットアップ

リモートセットアップについて

通常、本製品に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションボタンとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本製品に対する機能設定をUSBで接続したMacintoshで簡単に行うことができます。

リモートセットアップを起動する

リモートセットアップを起動するには、［Macintosh HD］－［ライブラリ］－［Printers］－［Brother］－［Utilities］から［RemoteSetup］アイコンをダブルクリックします。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧のメインメニューに対応しています。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。
起動した直後は、本製品に設定されている内容が自動的にMacintoshにダウンロードされ、画面上に表示されます。

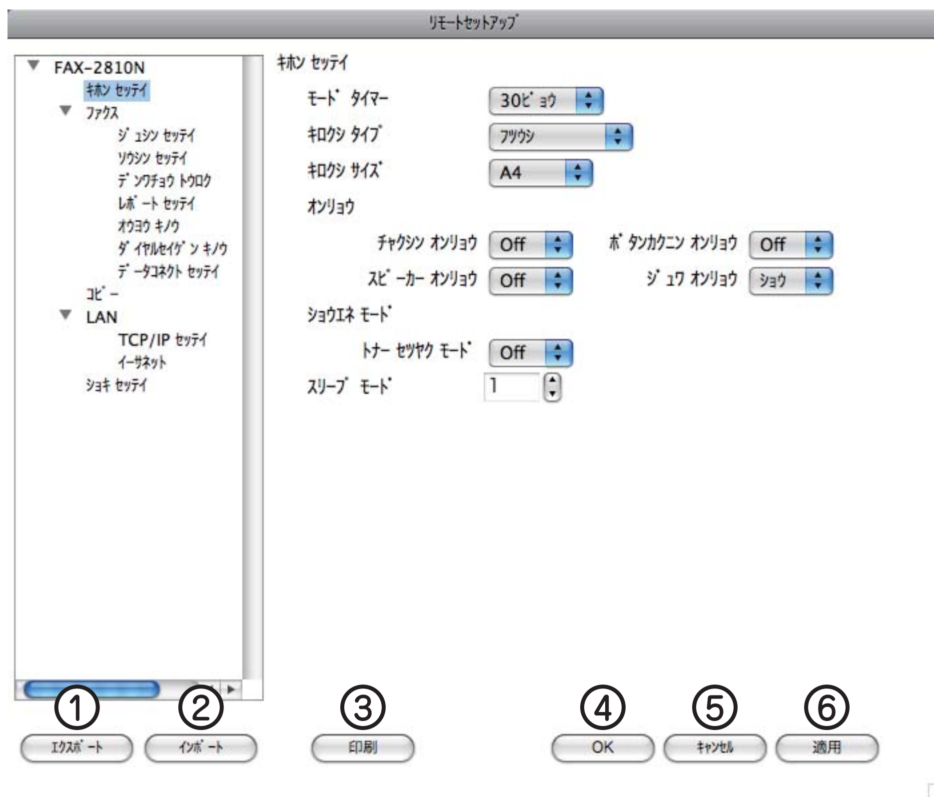
補足

- 本製品に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いの Macintosh に Brother ドライバー & ソフトウェアをインストールする必要があります。インストールのしかたについては、⇒「かんたん設置ガイド」を参照してください。
- USB ケーブルで接続した場合のみリモートセットアップを使用できます。LAN ケーブルで接続した場合は、リモートセットアップを使用できません。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

リモートセットアップ設定内容

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

電話帳登録を表示しているときには、電話帳リストを印刷します。その他の設定を表示しているときには、設定内容リストを印刷します。ただし、本製品に送信されるまで印刷できないため、［適用］をクリックして新しいデータを送信してから、［印刷］をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本製品に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、［OK］をクリックします。

⑤ キャンセル

設定した内容を本製品に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本製品に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

分類	中分類	項目	設定の可否
ショキ　セッテイ	ジュシン　モード	－	○
	トケイ　セット	－	○
	ハッシンモト　トウロク	ファクス/デンワ/ナマエ	○
	カイセンシュベツ　セッテイ	－	○
	ダイヤルトーン　セッテイ	－	×
	トクベツカイセン　タイオウ	－	×
	ナンバー　ディスプレイ	－	×
	コジンジョウホウ　クリア	－	×
	キノウセッテイ　リセット	－	×
	ヒョウジ　ゲンゴ	－	×
キホン　セッテイ	モード　タイマー	－	○
	キロクシ　タイプ	－	○
	キロクシ　サイズ	－	○
	オンリョウ	チャクシン　オンリョウ ボタンカクニン　オンリョウ スピーカー　オンリョウ ジュワ　オンリョウ	○ ○ ○ ○
	ショウエネ　モード	トナー　セツヤク　モード スリープ　モード	○ ○
	ガメンノ　コントラスト	－	×
	セキュリティ	セキュリティソウサロック セキュリティセッテイロック	× ×
ファクス	ジュシン　セッテイ	ヨビダシ　カイスウ サイ　ヨビダシ　カイスウ シンセツ　ジュシン リモート　ジュシン ジドウ　シュクショウ インサツ　ノウド ポーリング　ジュシン	○ ○ ○ ○ ○ ○ ×

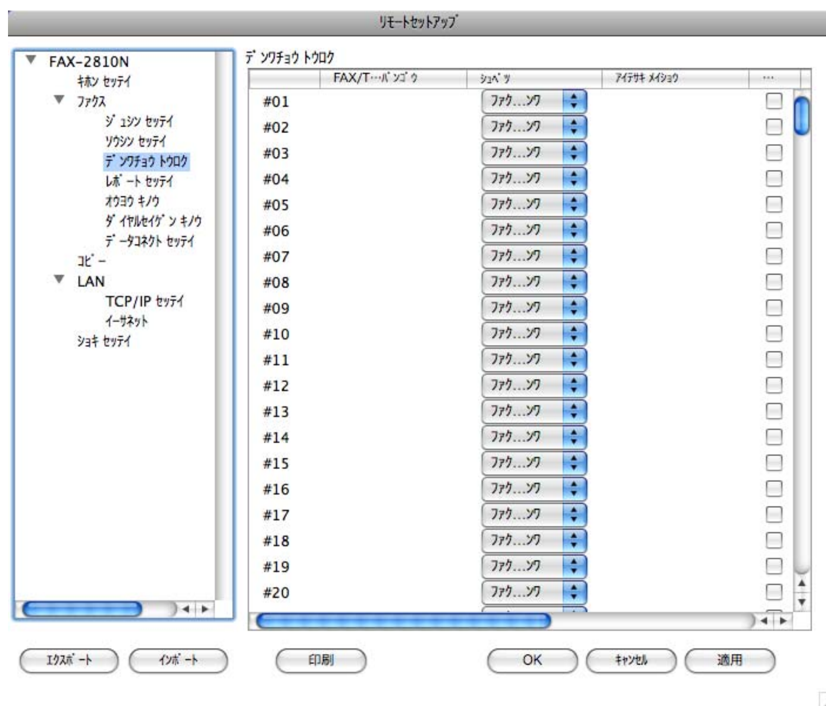
分類	中分類	項目	設定の可否
ファクス	ソウシン　セッテイ	ゲンコウ　ノウド	×
		ファクス　ガシツ	○
		タイマー　ソウシン	×
		トリマトメ　ソウシン	○
		リアルタイム　ソウシン	○
		ポーリング　ソウシン	×
		ソウフショ	○
		ソウフショ　コメント	○
		カイガイソウシン　モード	×
	デンワチョウ　トウロク	デンワチョウ／ワンタッチ	○
		デンワチョウ／タンシュク	○
		デンワチョウ／グループ	○
	レポート　セッテイ	ソウシン　レポート	○
		ツウシン　カンリ　カンカク	○
	オウヨウ　キノウ	テンソウ／メモリージュシン	○
		アンショウ　バンゴウ	○
		ファクス　シュツリョク	×
	ダイヤルセイゲン　キノウ	チョクセツ　ニュウリョク	○
		ワンタッチダイヤル	○
		タンシュクダイヤル	○
	ツウシン　マチ　カクニン	―	×
	アンシン　ツウシン　モード	―	×
	データコネクト　セッテイ	ＩＰファクス	○
		ツウシンソクド	○
コピー	コピー　ガシツ	―	○
	コントラスト	―	○
ＬＡＮ	ＴＣＰ／ＩＰ　セッテイ	ＩＰ　シュトク　ホウホウ	○
		ＩＰ　アドレス	○
		サブネット　マスク	○
		ゲートウェイ	○
		ノード　メイ	○
		ＷＩＮＳ　セッテイ	○
		ＷＩＮＳ　サーバ	○
		ＤＮＳ　サーバ	○
		ＡＰＩＰＡ	○
	イーサネット	―	○
	ＬＡＮセッテイ　リセット	―	×
セイヒン　ジョウホウ	シリアル　Ｎｏ．	―	×
	インサツマイスウ　ヒョウジ	―	×
	ドラム　ジュミョウ	―	×

補足

各項目の内容と選択項目については、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

電話帳を登録する

リモートセットアップの操作の例として、電話帳登録をする場合について説明します。
画面の左側の機能分類から「デンワチョウ　トウロク」をクリックすると、次の画面が表示されます。



この画面で、電話番号と相手先名称を登録することができます。

- ワンタッチダイヤル：最大20件（01～20）
- 短縮ダイヤル：最大200件（001～200）

電話番号は20桁まで登録できます。（カッコは使用できません）
また、相手先名称は15文字まで入力できます。

● 電話帳に短縮ダイヤルを登録する

相手先の電話番号（ファクス番号）と名称を、3桁の短縮番号（最大200件）に登録します。

1 左側から「デンワチョウ　トウロク」を選ぶ

2 登録する短縮番号の行にある「FAX／TEL バンゴウ」に電話またはファクス番号を入力する

3 種別で「ファクス/デンワ」を選ぶ

4 「アイテサキ　メイショウ」に相手先の名前を入力する

5 グループダイヤルに登録する場合は、登録先のグループ番号のチェックボックスをチェックする

例）グループ 3 に登録する場合は、「G3」のチェックボックスをチェックします。

6 [OK] をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

● 電話帳にグループダイヤルを登録する

複数の送信先をグループとして指定しておくと、一度の操作でグループに登録された相手先にファクスを送ることができます。8グループまで登録できます。



左側から「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ」を選ぶ

電話帳登録の画面が表示されます。



種別でグループを選ぶ

グループ番号は「1 ～ 8」から選びます。
例）ここでは「グループ 2」を選びます。



「ｱｲﾃｻｷ　ﾒｲｼｮｳ」にグループ名を入力する



グループに登録するメンバーのグループ番号のチェックボックスをチェックする

例）グループ 2 に登録する場合は、「G2」のチェックボックスをチェックします。



[OK]をクリックする

設定した内容が本製品に送信され、リモートセットアップが終了します。

Macintosh編

3章

PC ファクス

Macintoshからファクスを送る

PCファクスを利用すると､Macintosh上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。あらかじめ、Macintosh上のアドレスブックに相手先を登録しておくことで、アドレスブックを呼び出して、ファクスの宛先として設定できます。

補足

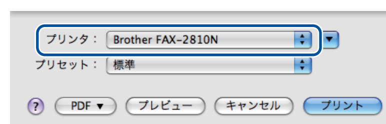
●PCファクスは、モノクロのみ対応しています。（カラーのデータを送信しても、相手側のファクシミリがカラーに対応している場合でもモノクロで送信されます。）

●Mac　OS　X の最新バージョンへの対応状況は、弊社ホームページで最新情報を公開しています。以下のサイトを参照してください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）

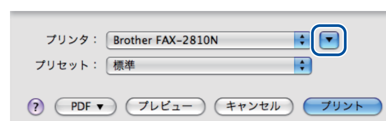
1 Macintosh のアプリケーションでファイルを作成する

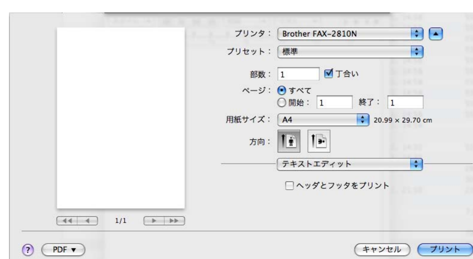
2 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択する

プリントダイアログが表示されます。
本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

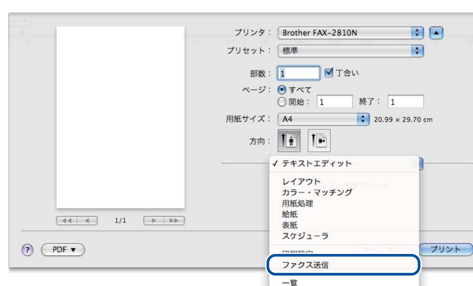


3 ［プリンタ］ポップアップメニューの横の ▼ をクリックする

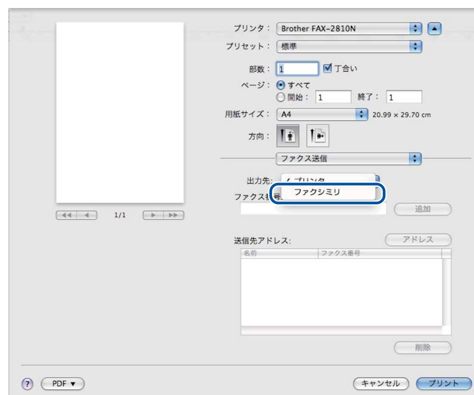




4 プルダウンメニューから［ファクス送信］を選択する

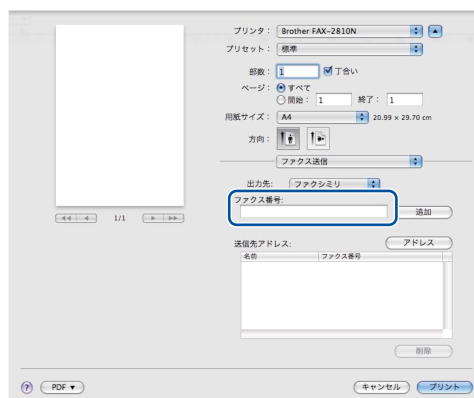


5 ［出力先］プルダウンメニューから［ファクシミリ］を選択する



6 ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力する

複数の宛先に送る場合は、ファクス番号を入力して［追加］をクリックします。この操作を繰り返して、すべてのファクス番号を入力します。



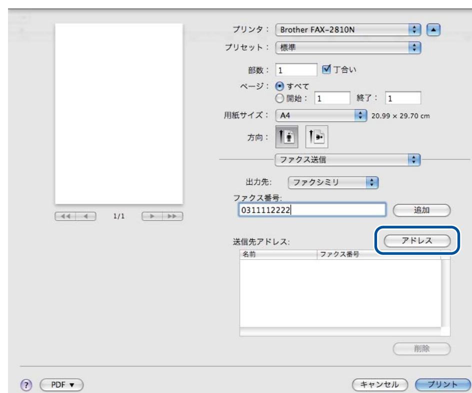
7 ［プリント］をクリックする

ファクス送信が開始されます。

アドレスブックを利用する

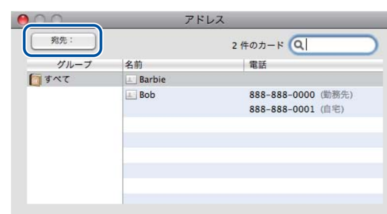
1 ［アドレス］をクリックする

アドレスブックが起動します。

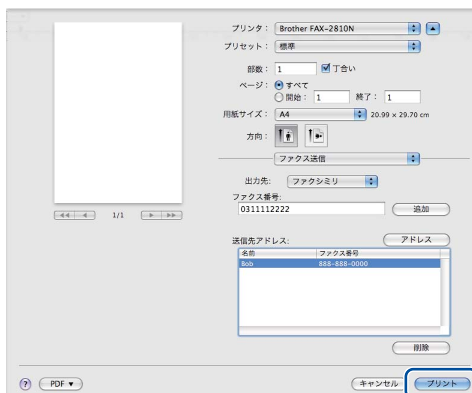


2 ファクスの送り先をアドレスブックから選択して［宛先］をクリックする

［送信先アドレス］に番号が表示されます。



3 ファクス送信先の設定が完了したら、［プリント］をクリックする



付　録

エラーメッセージが表示されたとき

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは、⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。
ユーザーズガイドに記載の処置を行ってもエラーが解決しないときは、電源プラグを抜いて電源をOFFにし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、エラーメッセージを控えた上でお客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-143-410へ連絡してください。

故障かな？と思ったときは

故障かな？と思ったときは、⇒「ユーザーズガイド」および弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A)」をご確認ください。それでも異常があるときは、電源プラグを抜いて電源を OFF にし、数秒後にもう一度差し込んでみてください。これによって改善される場合があります。それでも不具合が改善しないときは、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）0120-143-410へ連絡してください。

動作環境

OS	CPU/システムメモリ	必要なメモリ	推奨メモリ	必要なディスク容量	インターフェイス※1
Windows®					
Windows® XP Home Edition	Intel® Pentium® II プロセッサ相当	128MB	256MB	100MB	USB2.0、10/100 Base-TX（イーサネット）
Windows® XP Professional					
Windows® XP Professional x64 Edition	64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	256MB	512MB		
Windows Vista®	Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	512MB	1GB	500MB	
Windows® 7		1GB（32-bit）2GB（64-bit）	1GB（32-bit）2GB（64-bit）	550MB	
Windows Server® 2003※2	Intel® Pentium® III プロセッサ相当	256MB	512MB	50MB	10/100 Base-TX（イーサネット）
Windows Server® 2003 x64 Edition※2	64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）				
Windows Server® 2008※2	Intel® Pentium® 4 プロセッサ相当 64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）	512MB	2GB		
Windows Server® 2008 R2※2	64 ビットのプロセッサ（Intel® 64 または AMD64）				
Macintosh					
Mac OS X 10.5.8	PowerPC G4/G5 Intel® Core™ プロセッサ	512MB	1GB	80MB	USB2.0、10/100 Base-TX（イーサネット）
Mac OS X 10.6.X	Intel® Core™ プロセッサ	1GB	2GB		

※1: サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。
※2: ネットワーク接続によるプリント機能のみ

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

索　引